一発逆転の魅力、フェイロンとケン

スピード勝負の春麗とバルログ

個性派4人のスーパーファイトを完全解説



SUPER STREET FIGHTER II

The New Challengers

スーパーストリートファイターII ザ ニューチャレンジャーズ

攻略ガイドブック②



SUPER STREET FIGHTER II The New Challengers

スーパーストリートファイターⅡ
ザ　ニューチャレンジャーズ

攻略ガイドブック②

映画スターの座に飽きたらず、最強の座を
求めるフェイロン。平穏な生活を捨て、
ライバルたちとの闘いに身を投じるケン。
亡き父の無念を胸に、"シャドルー" 壊滅を
目指す春麗。闘いのなかに美しきものを求め、
ナルシスティックに舞うバルログ。
闘いは熾烈さを増し、この本なしには
勝ち抜けない。ファン必携の攻略付録第2弾。

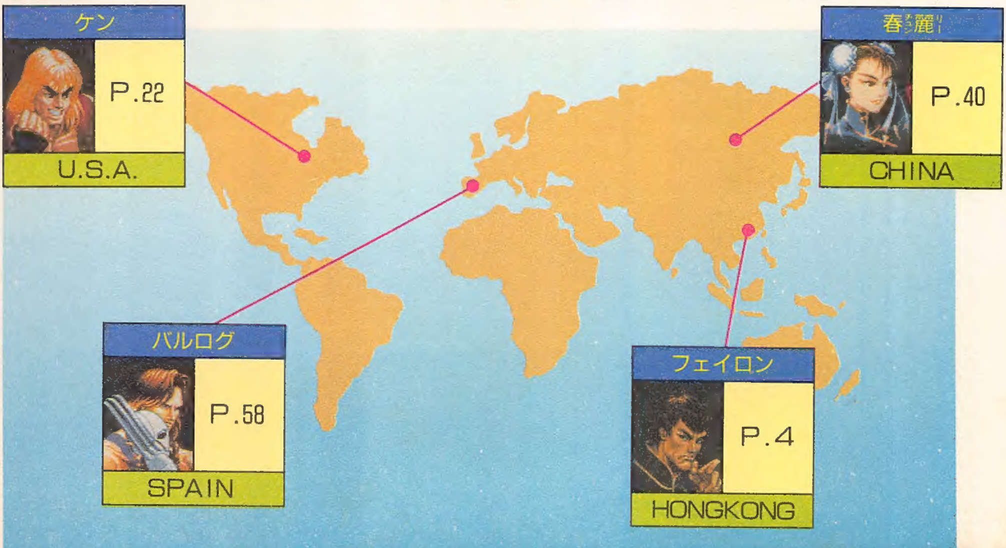
特殊な用語の説明

・**くらい投げ**　比較的高い打点で技をくらった場合に、相手の着地時をすばやく投げてしまう戦法。
・**めくり**　正面からのジャンプ攻撃などを、相手の背後めがけてえぐるようヒットさせること。
・**登り蹴り**　前方斜めジャンプの上昇中にキックを出し、下から突きあげるように攻撃する戦法。
・**キャンセル技**　通常技のモーションの一部を、続けて必殺技を出すことで消去し、連続技にすること。これのおかげでできるコンボもある。
・**削る**　相手の防御の上から必殺技を使って体力を減らすこと。春麗の百裂キックなどがよく使われる。



©CAPCOM

CONTENTS もくじ





FEI-LONG フェイロン

飛び道具こそないが、動きの速さと強力な通常技を持ちあわせているキャラ。3発連続でヒットさせられる驚異の必殺技、烈火拳で勝利をその手につかめ。

フェイロンの基本戦法 ―強力な必殺技で攻めまくる―

フェイロンは動きが速く、攻撃の判定が強い。必殺技の中には対空技になる燭炎脚がある。また、3発連続で決められる烈火拳も非常に強力な技だ。

飛び込みに使う技

- ジャンプ強パンチ
- ジャンプ強キック
- ジャンプ中キック

対空に使う技

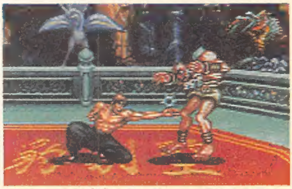
- 燭炎脚
- 立ち強パンチ
- 立ち強キック

強力な通常技を使え

フェイロンは通常技が強い。しゃがみ強パンチは相手の技の出がかりを止められる。しゃがみ中パンチはリーチが長く、相手が伸ばした腕や足に当てることができる。立ち強パンチも攻撃判定が強く有効な技だ。



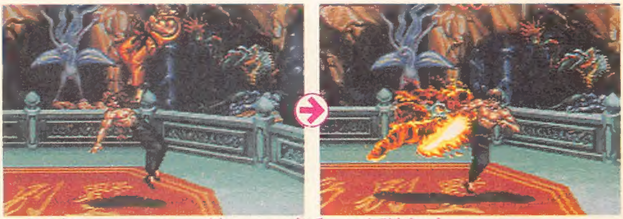
◎しゃがみ強パンチは、相手の技をほとんどつぶすことができる強力な技だ



◎しゃがみ中パンチはリーチがあり、接近戦でも重宝する技のひとつ

起き上がり燭炎脚

フェイロンは起き上がりなどに、めくりを狙われやすいキャラだ。しかし、燭炎脚はうしろにも攻撃判定があり、めくりを狙ってきた相手に当てることができる。起き上がりに出せば、相手はうかつに飛び込めないぞ。



◎起き上がりに、めくりを狙ってきた相手にも燭炎脚を当てることができる

烈火拳は3発いれる

烈火拳は1発目が防御されてもヒットしても、3発連続で出そう。防御された場合は強、強、弱と出す。3発目の烈火拳を弱にすると、相手との間合いが離れるので、反撃を受けにくくすることができる。ヒットしたときは強、強、強で大ダメージを狙おう。1発目がヒットすれば、理論的には3発目まではいるのでガンガン繰り出そう。



◎烈火拳は防御されても3発目を弱にすることで、相手との間合いを離せる。しかも体力をかなり減らすことが可能だ

フェイロンの連続技 —烈火拳を組み込んで大ダメージ—

連続技はすべて必殺技が決め技になる華麗なもの。烈火拳はいつでも3発連続で出せるように、準備しておこう。

簡単な連続技

- ●ジャンプ弱キック→立ち強パンチ（キャンセル）→烈火拳×3
- ●ジャンプ強パンチ→立ち中パンチ（キャンセル）→熾炎脚

烈火拳5段

主に相手の飛び道具を飛び越したときに狙う。ジャンプ強パンチで飛び込むときに、間合いが離れていると、次の立ち強パンチが遠距離時のグラフィックになり、キャンセルがかけられなくなる。ジャンプ強パンチは相手の体にめり込むように当てよう。それから立ち強パンチにキャンセルをかけて、烈火拳を3発連続で決めれば完成だ。

ジャンプ強パンチ



立ち強パンチ



烈火拳×3



✪飛び道具を出したスキに飛び込み、強パンチ。次に立ち強パンチを当て、これにキャンセルをかけて烈火拳を3発いれる

熾炎脚3段

相手の起き上がりに、攻撃を仕掛けるときに狙う。この連続技は最後の技が熾炎脚なので、相手を炎に包んで決めるというカッコいい技だ。まず、最初のめくりジャンプ強キックだが、めくるのが非常に難しい。練習して飛び込む間合いと、キックを出すタイミングをつかんでおこう。めくりが成功したら立ち強パンチをいれ、これにキャンセルをかけて熾炎脚を出そう。熾炎脚は強で出すと、体の大きいキャラに2回当てられる。

めくりジャンプ強キック



立ち強パンチ



熾炎脚



✪めくりでジャンプ強キックを当て、相手と密着した状態で立ち強パンチ。これにキャンセルをかけて熾炎脚を出す

烈火拳4段

これも相手の起き上がりを狙って出す連続技だ。まず、転んだ相手が起き上がるまえに、しゃがみ強パンチを出しておくことがコツだ。これが起き上がった相手に当たったら、そのあとにすぐさま烈火拳を3発繰り出して、フィニッシュだ。

しゃがみ強パンチ



✪しゃがみ強パンチは、相手が起き上がるまえに重ねて出しておく

烈火拳×3



✪しゃがみ強パンチが当たったら、すかさず烈火拳を3発叩き込もう



VS T.HAWK

フェイロン 対 T.ホーク

フェイロンにとって、イヤな相手。烈火拳はしゃがみ弱パンチで返されてしまうので、チャンスのとき以外は、しゃがみ中、強パンチなどの通常技で闘おう。飛び込まないでチクチクと攻撃していれば、相手は我慢できなくなり、コンドルダイブなどで飛び込んでくる。そこに熾炎脚を出して、確実に迎撃しよう。

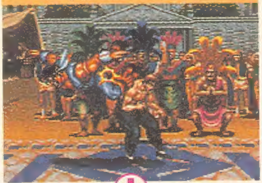


相手の技をしゃがみ強パンチでつぶそう



飛び込んできたら、熾炎脚。これは基本

熾炎脚で反撃





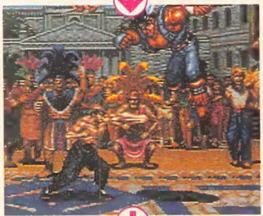
めくり攻撃を狙われたら、熾炎脚で反撃する



トマホークバスターは、斜めか垂直のジャンプ強キックでも迎撃できる

コンドルダイブを防御







コンドルダイブを防御したら、烈火拳。1発目は当たらないが、2発目がヒットする

対COM戦　頼りになるしゃがみ強パンチで相手の攻撃を返す

飛び込むと確実にトマホークバスターで返されてしまう。あまり手は出さず、しゃがみ中、強パンチ以外は使わないほうがいい。この2つの技で、相手の技の出がかりをつぶそう。相手はよくジャンプ強キックで飛び込んでくる。このときに、しゃがみ強パンチを出せば迎撃できるぞ。



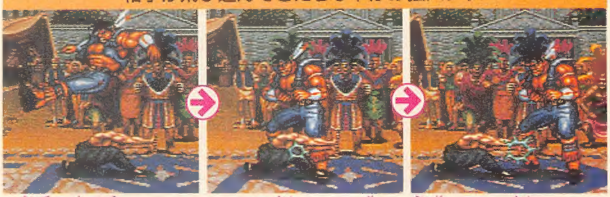
コンドルダイブは引きつけて、熾炎脚で迎撃だ

トマホークバスターの空振りに攻撃



トマホークバスターを空振りしたら、立ち強パンチから烈火拳につなぐ

相手が飛び込んできたらしゃがみ強パンチ



相手が飛び込んできたらしゃがみ強パンチを出し、再度しゃがみ強パンチだ



VS CAMMY

フェイロン 対 キャミィ

スパイラルアローはしゃがみ強パンチで返せるが、ある程度予測が必要なため、成功する確率は低い。ここは、防御をしっかり固めて、投げや烈火拳を叩き込もう。こちらのしゃがみ中、強パンチなども、相手の通常技で返されやすい。相手が多用してくるしゃがみ強キックを空振りさせたら、烈火拳をいれよう。



◘近づきすぎると、相手の通常技がうるさい



◘スパイラルアローにはしゃがみ強パンチ

スパイラルアローを防御



◘スパイラルアローを防御して、烈火拳を出す

◘防御後の攻撃が遅いと、先に相手の攻撃がヒットしてしまう恐れがある

キャノンスパイクを防御



◘キャノンスパイクを防御し、着地際に烈火拳だ

◘相手がしゃがみ強キックを空振りしているあいだに、近づいて投げにいく

対COM戦

相手の飛び込みを待って迎撃しよう

飛び込みは、キャノンスパイクで撃墜される。逆に、しゃがみ中パンチで相手の飛び込みを誘い、熾炎脚で迎撃していこう。それでなくても、相手はピョンピョン飛んでくるので、いつでも熾炎脚を出せるようにしておこう。また、相手の起き上がりに烈火拳を出すと、よく当たる。



◘飛び込むとキャノンスパイクに迎撃される

飛び込みを誘って熾炎脚



◘しゃがみ中パンチで相手の飛び込みを誘い、熾炎脚で迎え撃とう

烈火拳をラッシュで叩き込む



◘烈火拳を3発出すとスパイラルアローがくる。それを防御して、再び烈火拳



VS FEI-LONG

フェイロン対フェイロン

相手の烈火拳が怖いので、しゃがみ中、強パンチで烈火拳の出がかりを止めよう。熾炎脚で返してもいいが、空振りすると連続技を狙われる。双方、いかに烈火拳をいれるかにかかっているので、烈火拳を出したあとの攻撃に、バリエーションを持たせて闘っていくことが必要だ。

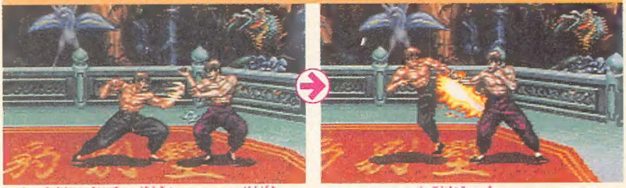


◆相手の烈火拳は、しゃがみ強パンチで対処



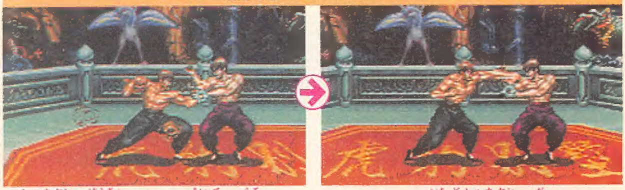
◆強攻撃や必殺技など、スキの大きい技を空振りすると命取りになる

烈火拳から熾炎脚を出す



◆烈火拳を相手に防御させて、反撃してきたところに熾炎脚を当てよう

烈火拳から再び烈火拳



◆烈火拳を防御させて、相手が動かないようなら、もう一度烈火拳を出す

烈火拳で相手の技を誘う



◆烈火拳を防御させて何もせずに相手の反撃の空振りを誘い、投げてしまう

対COM戦

相手の必殺技を誘って反撃に転じる

相手は頻繁に飛び込んでくるので、熾炎脚で返そう。また、相手は烈火拳を３発連続で出してくる。これを防御すると、相手はスキだらけになるので、投げや烈火拳を決める。相手の熾炎脚の空振りは、投げや連続技を狙うチャンス。



◆相手がうかつにも飛び込んできたら、熾炎脚

烈火拳を防御して投げる



◆相手の烈火拳を防御して、体が震えているあいだに近づき投げてしまう

熾炎脚を誘って烈火拳



◆弱熾炎脚を相手に防御させて、強熾炎脚を誘う。着地際に烈火拳をいれよう



VS DEE JAY

フェイロン 対 ディージェイ

相手が撃ったエアスラッシャーを、すばやく飛び越えられれば、相手は強力な対空技がないので防御するしかなくなる。相手に近づき、スライディングも返せる、しゃがみ強パンチで闘い、スキあらば烈火拳ラッシュをかける。相手の起き上がりは、連続技を狙って飛び込もう。



相手のスライディングにしゃがみ強パンチ



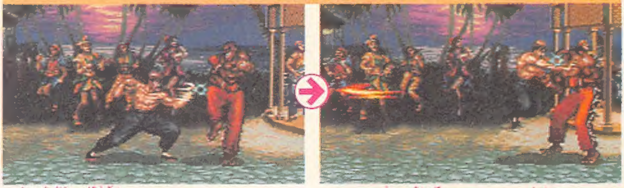
エアスラッシャーを撃ったら、ジャンプ強キックで飛び込もう

相手の起き上がりを攻める



遠撃蹴から烈火拳につなげる。連続技ではないが、相手は防御するしかない

烈火拳を防御させて攻撃



烈火拳を防御させたあと、エアスラッシャーを撃つ相手にジャンプ強パンチだ

ダブルローリングソバットを迎撃



相手がダブルローリングソバットを出してきたら、すかさずしゃがみ強パンチ

対COM戦　防御を固めて相手の攻撃を誘おう

飛び込んでもマシンガンアッパーで返され、地上戦ではエアスラッシャーを連発してくる。しかし、待っていれば相手から飛び込んでくるので、熾炎脚を当てよう。こちらが必殺技を空振りすると、ダブルローリングソバットを出す。



エアスラッシャーはまず防御。チャンスを待て

飛び込みを誘う



飛び込みをしゃがみ強パンチで迎撃して、もう一度出す

防御させて熾炎脚



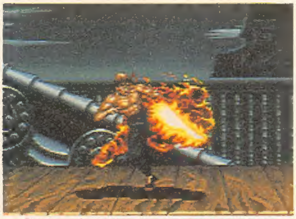
烈火拳を防御させて、反撃してきたところに熾炎脚だ



VS RYU

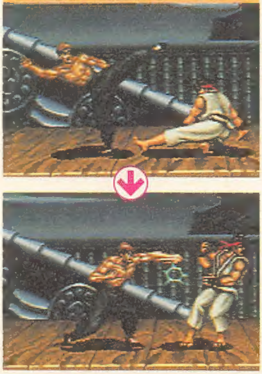
フェイロン 対 リュウ

相手は波動拳で間合いを離そうとするので、フェイロンの速い足をいかして近づこう。波動拳は垂直ジャンプでよけて、相手を少しずつ画面端に追い詰めていく。あとは通常技のフェイントを交えつつ、烈火拳で体力を減らしていこう。飛び込みは波動拳を予測して行わないと、昇龍拳のえじきになってしまう。



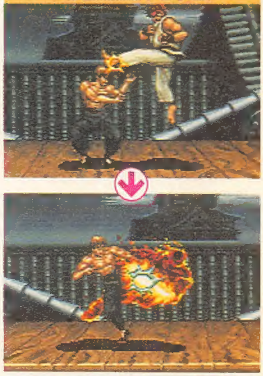
○相手の飛び込みは、熾炎脚で確実に迎撃する。十分に引きつけて出そう

足払いを空振りさせる



○しゃがみキックを立ち中キックでよけて、烈火拳

竜巻旋風脚を撃墜



○防御中に熾炎脚のコマンドを入力して、撃墜する



○烈火拳のかわりに、投げてもいい



○しゃがみ中パンチは相手の技をつぶせる

対COM戦

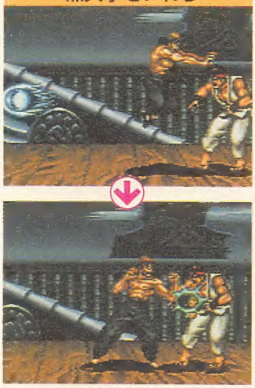
波動拳を先読みすることが勝利への第一歩

スキの小さい波動拳の連発で、近づくこともかなり難しいぞ。ここは波動拳を予測して飛び越え、連続技を叩き込んでしまおう。しかし、むやみに飛べば、強キックや昇龍拳でほとんど返されてしまう。波動拳は、よくバックジャンプしたあとに撃ってくることを覚えておいて、飛び込みのチャンスをうかがおう。

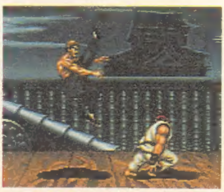


○相手が波動拳を撃ってもむやみに飛ばない。防御してチャンスを待て

烈火拳をいれろ

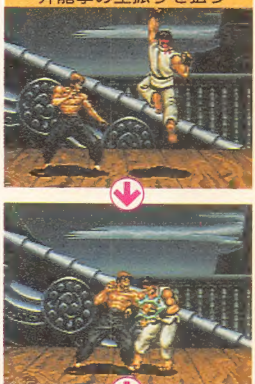


○ジャンプ強パンチ、立ち強パンチと当てて烈火拳

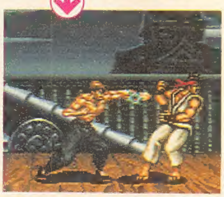


○直下落踵で、しゃがみキックをかわしつつ攻撃

昇龍拳の空振りを狙う



○昇龍拳の空振りに立ち強パンチをいれて…



○烈火拳を3発連続でお見舞いしてやろう



VS KEN

フェイロン 対 ケン

リュウと比べて、波動拳にそれほどの脅威はないが、その分昇龍拳が怖い。昇龍拳を防御できたら着地際に烈火拳を当てたいが、タイミングが遅いと反撃されるので、しゃがみ強パンチなどの通常技を使おう。あとは波動拳を撃ったときに飛び込んだり、技の空振りを見逃さなければ、こちらが有利になる。



●ケンにめくりキックをいれられたら最後。恐怖の連続技が待っているぞ

烈火拳ラッシュ



●烈火拳を強、強、弱と出して防御させる。相手が反撃したら、再び烈火拳だ

相手の起き上がりに攻撃



●しゃがみ強パンチを当て、再びしゃがみ強パンチ



●近い間合いでは、しゃがみ強パンチが有効

対COM戦

相手の動きに対応した攻めをする

ケンはよく飛び込んでくるので、熾炎脚で確実に迎撃しよう。熾炎脚は無敵時間が短いので、引きつけて出せるように、練習しておくこと。単発の烈火拳は、昇龍拳で返される場合が多いので、出さないほうがいい。またよく竜巻旋風脚のあとに強昇龍拳を出すので、着地際に連続技をいれてダメージを与えよう。



●竜巻旋風脚の直後に強の昇龍拳を出してくる　ここがチャンスだ

飛び込みを迎撃



●何気なしに相手が飛び込んできたら、熾炎脚だ



●波動拳をすり抜けつつ熾炎脚を当てられるぞ

昇龍拳のあとは連続技



●強昇龍拳を空振りさせたら、立ち強パンチをいれて烈火拳を3発当てよう



VS E.HONDA

フェイロン 対 E.本田

待たれるとかなりつらい闘いになる。烈火拳もスーパー頭突きで簡単に返されるので、技の空振りなどのスキをついて、防御の上から体力を減らすしかない。飛び込むときは、相手がためを作っていないのを見計らって、ジャンプ強パンチを使おう。この技は相手の立ち強パンチも返すことができる。



◎E．本田の攻撃力は高い。ダメージを受けないように、的確な技で返そう

必殺技ラッシュ



◎烈火拳の3発目を防御させて、相手の反撃を誘う。そこに熾炎脚を出そう

烈火拳を防御させて投げ



◎烈火拳を2発目で止め防御している相手を投げる



◎スーパー頭突きには、立ち弱パンチも有効

対COM戦

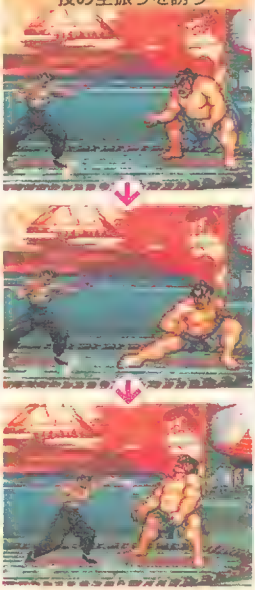
相手の必殺技を誘って連続技を叩き込もう

相手はしゃがみ強キックを出すと、次にスーパー頭突きを出す。これは熾炎脚で迎撃してしまおう。また、動きが止まったときは、百裂張り手を出す前触れだ。このときは飛び込んで連続技を叩き込もう。相手に接近されると不利なので、しゃがみ強パンチで追い払いつつ、相手の必殺技のスキをついて攻撃しよう。



◎スーパー頭突きをギリギリまで引きつけて熾炎脚を出す　ホワチョ！

技の空振りを誘う



◎立ち弱パンチで相手のしゃがみ強キックの空振りを誘い、烈火拳を叩き込む

百裂張り手に飛び込む



◎相手は立ち弱パンチ2発のあとに百裂張り手を出す。飛び込んで烈火拳だ



VS CHUN-LI

フェイロン 対 春麗

烈火拳はスキの小さいしゃがみ中キックに止められやすいので、なかなか攻め込めない。こちらもしゃがみ中、強パンチを出して応戦しよう。空中戦ではほとんど勝てないので、相手が飛んできたら防御したほうがいい。烈火拳は防御の上から、ガンガン体力を減らしていくのに使おう。



○スピニングバードキックは、熾炎脚で対処

気功拳を飛び越えて攻撃



○気功拳を先読みして飛び越え、ジャンプ強キックから烈火拳を繰り出す

相手を転ばせて連続技をいれる



○しゃがみ強キックで転ばせて、起き上がりに遠撃蹴から烈火拳につなげる

対COM戦

すばやい動きも、パターンを読めば対処できる

飛び込んできたところを熾炎脚で撃墜する。気功拳を連発する動きを読んで、飛び込んでジャンプ強キックなどを当てよう。連続技はいれにくいので、しゃがみ強キックなどにつなげる。鷹爪脚は防御してから投げてしまおう。



○相手の飛び込みは、熾炎脚で迎撃してやれ



○鷹爪脚のあと、相手の着地際を投げて、ダメージを与えよう

気功拳を予測して飛び込め



○気功拳を予測してジャンプ強キックで飛び込み、しゃがみ強キックを当てる

相手を画面端に追い込む



○画面端で烈火拳を出し、気功拳を撃ったらジャンプ強パンチで飛び込む

相手の三角飛びのあとに攻撃



○三角飛びのあとはスピニングバードキックを出す。しゃがみ弱パンチで返そう



VS BLANKA

フェイロン 対 ブランカ

しゃがみパンチをメインにして闘えば、相手の通常技をほとんど返すことができる。ローリングアタックも迎撃することができるので、有利に闘うことができるぞ。烈火拳を防御された場合は、熾炎脚やしゃがみ強パンチから立ち強パンチを防御させて、もう一度烈火拳を出すなど、変化に富んだ攻撃をしよう。



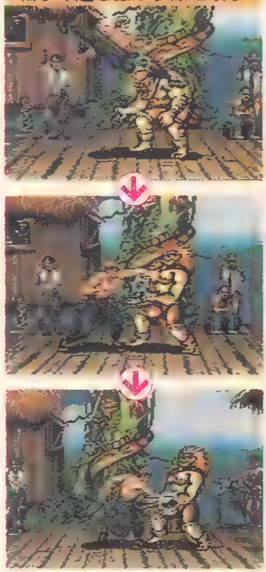
しゃがみ強パンチなら、相手のリーチのある通常技も返すことができる

ローリングアタック後に烈火拳



ローリングアタックを防御後、すかさず烈火拳を連発。2発目が必ず当たる

相手の起き上がり際を攻撃



ジャンプ強キックで飛び込み、着地後に烈火拳を3発いれてやろう

対COM戦

相手の攻撃を待って、熾炎脚で迎撃する

相手の飛び込みは熾炎脚で迎撃する。あまり攻めにいかず、近づかれたらしゃがみ強パンチなどで追い払うようにしよう。相手がエレクトリックサンダーを出したら攻撃のチャンス。烈火拳を連続でいれよう。また、相手の起き上がり際に近づいて熾炎脚を出すと、攻撃を仕掛けてくるので勝手に当たってくれるぞ。



相手が飛び込んできたら、すかさず熾炎脚を出して迎撃しよう

ローリングアタックを迎撃



バックジャンプのあとにローリングアタックがくる。そこに熾炎脚を当てる

必殺技ラッシュ



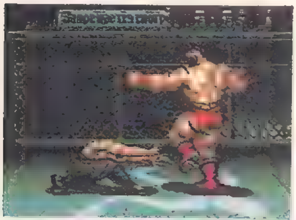
烈火拳を2連発で出して、相手が反撃しようとするところに熾炎脚を出す



VS ZANGIEF

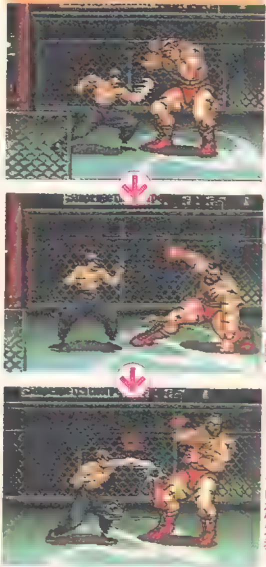
フェイロン 対 ザンギエフ

相手の技で怖いのは、ダブルラリアットだけだ。烈火拳も返されてしまうので、足元をしゃがみ強キックで攻撃しよう。烈火拳は3発目を弱で出すと、防御されても間合いが離れるので、相手のしゃがみ強キックやスクリューパイルドライバーでの反撃を受けずにすむ。そのスキに再び烈火拳を叩き込もう。



ダブルラリアットを出してきたら、しゃがみ強パンチで反撃しよう

烈火拳ラッシュ

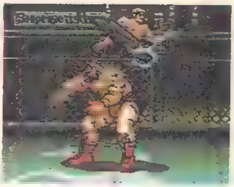


3発目の烈火拳を弱で出し、間合いを離す。攻撃してきたところに烈火拳

熾炎脚で間合いを離す



熾炎脚は、防御させると間合いが離れる



飛び込むときは、ジャンプ強キック

対COM戦

烈火拳をリズミカルに叩き込もう

ある一定の間合いから、烈火拳か立ち強パンチを出すだけでいい。しかし、相手の近くで出すと反撃を受けることがある。相手の飛び込みは確実に熾炎脚で返そう。密着しての闘いで、防御ばかりしているとスクリューパイルドライバーにもっていかれるので、常に間合いをとって闘うことを心がけるように。



相手がしゃがみ強キックを出してきたところに、立ち強パンチを出す

烈火拳の間合いをつかめ



強の烈火拳がキリキリで当たるところから出すと、よくヒットする

攻撃を防御して熾炎脚



ジャンプキックで飛び込んで、必殺技を狙ってくる。そこに熾炎脚だ



VS GUILE

フェイロン 対 ガイル

烈火拳は相手のしゃがみ中キックで止められやすいので、しゃがみ強パンチやしゃがみ中キックで攻めよう。しゃがみ中パンチは、ソニックブームの出がかりにも当てやすい。近い間合いから飛び込むときは、ジャンプ強パンチを使おう。サマーソルトキック以外の対空技は、ほとんどつぶすことができるぞ。



○相手のうるさいしゃがみ中キックは、しゃがみ強パンチでつぶせるぞ

ソニックブームのスキを突く

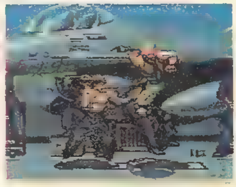


○しゃがみ中キックから、よくソニックブームを撃つ。出がかりに烈火拳だ

烈火拳ラッシュ



○烈火拳を3発防御されたら、再び烈火拳で攻める



○烈火拳のつながりが遅いと反撃されるぞ

対COM戦

ソニックブームを烈火拳で食い止めよう

ガイルは烈火拳を防御するとソニックブームを撃つので、その出がかりを狙って烈火拳を叩き込もう。近い間合いでソニックブームを撃ってきたら、ジャンプ強キックで飛び込む。相手はしゃがみ強キックを出すので、必ずヒットするぞ。相手は体力が少なくなると投げにくるので、しゃがみ強パンチで間合いを離そう。



○飛び込むと、なぜか相手はしゃがみ強キックを出してくる

相手の飛び込みを迎撃



○飛び込んできたらしゃがみ強パンチで迎撃して、もう一度しゃがみ強パンチ

相手の空振りに烈火拳



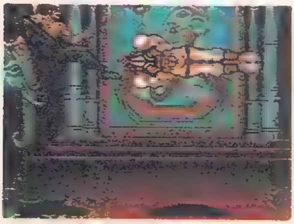
○相手がしゃがみ弱、強パンチと出したら、そのスキに烈火拳を叩き込む



VS DHALSIM

フェイロン 対 ダルシム

相手は間合いを離そうとして伸びる手足で攻撃してくる。そこに立ちパンチかしゃがみ強パンチ、しゃがみ弱キックなどを当てられる。烈火拳は返されやすいので、出さないこと。接近戦では、相手のスライディングを返せるしゃがみ強パンチで攻める。飛び込みは遠い間合いからのジャンプ強キックが有効。



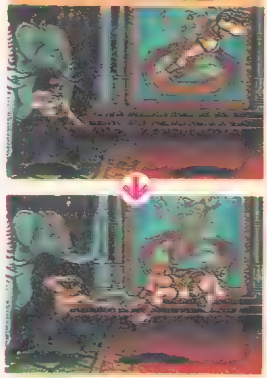
ドリル頭突きは、早めの垂直ジャンプ強キックで返すことができる

相手の起き上がり際を攻撃



しゃがみ強キックで転ばせたら、遠撃蹴から立ち強パンチにつなげる

ドリルキックを撃墜



ドリルキックを出したら、立ち強パンチで返す

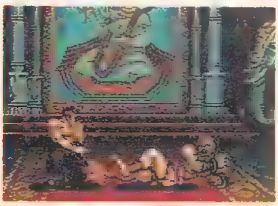


相手の通常技は、しゃがみ強パンチで返す

対COM戦

防御を固めて攻撃のチャンスを待とう

何も考えずに飛び込むと、ほとんど通常技で迎撃される。ヨガファイヤーを飛び越えるときは、先読みしてジャンプ強パンチだ。ヨガテレポートで逃げられたら、出現地点にしゃがみ強パンチを出しておくといい。こちらから攻めると、伸びる手足で攻撃を受けるので、落ち着いて防御を固め、チャンスを待とう。



スライディングを防御したら、烈火拳や熾炎脚、連続技を決めよう

ヨガファイヤーを予測する



ジャンプ強パンチから立ち強パンチにつなぎ、烈火拳3連発をいれよう

ドリルキックを迎撃



ドリルキックを2回連続で出すので1回目は防御、2回目を熾炎脚で迎撃だ



VS BISON

フェイロン 対 バイソン

相手のダッシュ攻撃は、しゃがみ強パンチでは相打ちになることが多い。相手の掛け声が聴こえたら烈火拳を出そう。これで相手のダッシュ攻撃を返すことができる。接近したら相手に攻撃させる間を与えず、連続技を叩き込む。相手が反撃しようとしたら、熾炎脚を出して迎撃し、起き上がり際を攻める。



立ち弱パンチでもダッシュストレートを返せるが、相打ちが多い

ダッシュストレートに烈火拳



相手のダッシュストレートと同時に烈火拳を出した場合は、烈火拳がはいる

パンチに炎の蹴りを当てろ



ダッシュストレートを待ち伏せして、熾炎脚だ



接近戦になったら、防御を固めよう

対COM戦　スキの大きい必殺技より通常技を主体に闘う

こちらからは動かないで、相手の攻撃を待つ。相手はダッシュアッパーを多用してくるので、しゃがみ強キックで転ばせよう。相手は起き上がり際に防御しないことが多いので、ドンドン飛び込もう。烈火拳や熾炎脚を防御されると、ダッシュストレートで反撃されるので、チャンスのとき以外は出さないこと。



ダッシュアッパーがきたら、しゃがみ強キックで返してしまおう

相手の起き上がり際を攻撃



相手の起き上がり際のスキをついて、ジャンプ強パンチから連続技をいれよう

パターンを読んで投げる



相手の動きが止まると、バッファローヘッドバッドを出す。着地際を投げよう



VS BALROG

フェイロン 対 バルログ

離れた間合いから、相手にチクチク攻撃されるので、烈火拳を当てて早めにツメを折りたい。しゃがみ中、強パンチは、相手の技の出がかりに当てやすいので、これを多用しよう。また、壁向かいジャンプ攻撃はバックジャンプ強パンチで迎撃する。相手がスライディングを出してきたら、防御して烈火拳だ。



壁向かいジャンプ攻撃は、バックジャンプ強パンチで迎撃しよう

スカイハイクローに烈火拳







スカイハイクローを防御後烈火拳。1発目は当たらないが、2発目がヒット

ツメを折ってしまえ







ジャンプ強パンチで飛び込み、烈火拳を出す。ツメが折れる確率が高いぞ

対COM戦

相手の一連の行動を読んで攻めていこう

相手がこちらに歩いて近寄ってきたときに、しゃがみ強パンチを出すと、相手の技の出がかりに当てることができる。相手が立ったまま動かなくなったら、まずスカイハイクローがくるので、熾炎脚で返すか、防御して烈火拳を叩き込もう。フライングバルセロナアタックは引きつけて、熾炎脚で迎撃しよう。

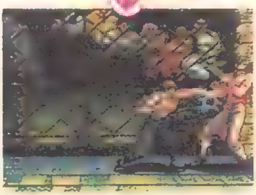


相手のジャンプキックには、しゃがみ強パンチを出して撃墜する

バックスラッシュに連続技







バックスラッシュが終わったところに立ち強パンチを当てて、烈火拳を出す

烈火拳から熾炎脚







烈火拳を防御させ、相手が反撃してきたところに熾炎脚を当てて燃やす



VS SAGAT

フェイロン 対 サガット

フェイロンにとってイヤな相手の1人。相手はタイガーショットと、グランドタイガーショットで攻めてくる。この場合は離れた間合いから飛び込んで出方をうかがい、相手の攻撃が空振りしたところに烈火拳や熾炎脚、投げを決めよう。間合いが近いときは、防御を固めながら相手の技の出がかりをつぶそう。



立ち強パンチで、相手の技の出がかりをつぶすことが可能だ

タイガーショットのスキをつけ



タイガーショットを飛び越え、相手がしゃがみキックを空振りしたら投げる

技の空振りを誘う



立ち中キックを出し、相手のしゃがみキックを空振りさせて烈火拳

対COM戦

必殺技を出したあとのスキをついて攻撃

相手の攻撃パターンを読んで闘えば、楽に勝てる。タイガーショットを飛び越えるタイミングと間合いさえ覚えればOK。タイガーアッパーカットや、タイガーニークラッシュも空振りさせることができる。そのスキに投げや、連続技をいれよう。相手が通常技で攻めてきた場合は、素直に防御したほうがいい。



接近戦で出してくる相手の立ちキックに、しゃがみ強パンチを当てる

タイガーショットを飛び越える

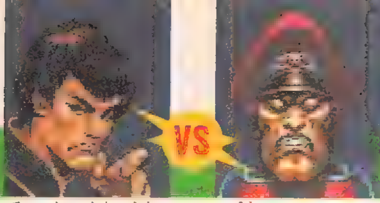


タイガーショットを飛び越え、タイガーニークラッシュを誘う そこを投げる

タイガーアッパーカットを誘う



相手の起き上がり際に、飛び越してタイガーアッパーカットを誘い、投げる



VS VEGA

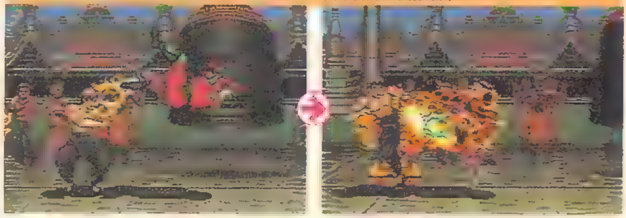
フェイロン 対 ベガ

相手の立ち中、強キックの攻撃が脅威だが、こちらのしゃがみ中、強キックも相手にとっては嫌なハズだ。また、しゃがみ中パンチは、ダブルニープレスやサイコクラッシャーアタックを返せるので、これをメインに闘おう。ジャンプ強キックからの、烈火拳ラッシュも有効だ。



○相手のダブルニープレスは、しゃがみ中パンチで返すことができるぞ

ダブルニープレス防御後に熾炎脚



○ダブルニーフレスを防御したら、すかさず熾炎脚を出して燃やしてしまおう

サイコクラッシャーアタックに追撃



○サイコクラッシャーアタックを防御して、突き抜けたらしゃがみ強パンチだ

対COM戦

連続技をいれるチャンスを逃さない

防御を固めて闘いに臨もう。ベガはスキを突いて投げにくるので、しゃがみ強パンチで追い払おう。相手の攻撃をカウンターで返していくのが上策。烈火拳は適当に出すと、まず返されるので、起き上がりや飛び込みから使おう。



○ヘッドプレスは防御してから、投げる



○よく飛び込んでくるので、熾炎脚で迎撃しよう

ホバーキックを誘う



○弱熾炎脚を出してホバーキックを誘い、それを防御したあとに烈火拳を出そう

必殺技ラッシュ



○烈火拳を防御させて相手が反撃してきたら、すかさず熾炎脚で迎撃しよう



KEN ケン

基本的にリュウと同じ技を持つキャラだが、必殺技の特性が大きく違っている。特にケンの昇龍拳は強力でスキが小さく、連続技に組み込みやすい。

ケンの基本戦法 ―スキの少ない昇龍拳を使う

基本はリュウと同じく、波動拳で飛ばせて落とす波動昇龍拳。しかし、波動拳と昇龍拳の特性がリュウとは異なるので、独自の闘い方が必要となってくる。特に昇龍拳の使いかたが重要だ。

飛び込みに使う技

- ジャンプ強パンチ
- ジャンプ強キック
- ジャンプ弱パンチ
- ジャンプ弱キック

対空に使う技

- 昇龍拳
- 立ち強パンチ
- しゃがみ強パンチ
- ジャンプ強キック

強昇龍拳で奇襲

ケンの昇龍拳は当たり判定が大きく、横方向に伸びて上昇する。これを利用すれば、近い間合いで飛び道具を撃たれた場合に、上昇中の無敵時間を利用して飛び道具を避けつつ、攻撃を加えることができる。



○相手が近い間合いで飛び道具を撃ったら、すばやく強の昇龍拳で攻撃する

波動拳で飛ばせて投げ

対戦で有効な戦法だ。波動拳で相手を飛ばせたら対空技で落とさずに、手前に着地した相手にいきなり近づいて、投げてしまう。相手の攻撃が当たらない間合いを把握するのがポイント。波動昇龍拳と併用すると効果的。



○着地時のスキに相手を投げてしまう戦法。間合いを把握することが重要だ

空中竜巻旋風脚でかく乱

相手の起き上がりを攻撃するときに、相手の頭上を狙って飛び込み、ジャンプの下降中に空中竜巻旋風脚を出す。すると、空中竜巻旋風脚をめくりでヒットさせることができる。相手にとっては非常に防御しにくい。しかも、ケンの空中竜巻旋風脚は連続でヒットするため、威力も大きい。特に背の高いバルログなどに有効な戦法だ。



○めくり気味に飛び込み、相手の頭上付近で空中竜巻旋風脚を出す。打点が低ければ、連続技に持っていくこともできる

ケンの連続技 ―必殺技をメインに攻める―

強の昇龍拳1発だけで3ヒットコンボを叩き出せるケン。連続技も昇龍拳をフィニッシュに使ったものが多い。

簡単な連続技

- ジャンプ強パンチ→しゃがみ中パンチ→しゃがみ強キック
- めくりジャンプ強キック→しゃがみ中キック（キャンセル）→波動拳

昇龍拳3段

ケンのもっともオーソドックスな連続技。まず、ジャンプ強パンチをヒットさせ、着地と同時に立ち強パンチを出す。そして、キャンセル技を使って昇龍拳だ。昇龍拳は弱、中、強のどれでもよいが、中と強の昇龍拳だと最後に相手が倒れない場合もあるので、安全にいくのなら弱がよい。また連続技のはいりにくいリュウ、ケン、春麗などに対しては、立ち強パンチを立ち中パンチにしたほうが、次の昇龍拳につながりやすい。

ジャンプ強パンチ



立ち強パンチ



昇龍拳



◯ケンを使うからには絶対にマスターしたい連続技。飛び込みが成功したら、この連続技を使って、相手の体力を減らす

めくり5段

まず、ジャンプ強キックをめくりでヒットさせる。そして、着地と同時にしゃがみ強パンチを出し、キャンセル技を使って強の昇龍拳だ。ポイントは最初のジャンプ強キックの打点を低くすることと、すばやくキャンセルすること。2発目のしゃがみ強パンチは立ち強パンチでもいいが、しゃがみ強パンチのほうが確実に昇龍拳を3回当てられる。なおこの技をかける前に相手が気絶していないと、4発しかはいらないことが多い。

めくりジャンプ強キック



しゃがみ強パンチ



強昇龍拳



◯キャンセルのタイミングが遅れると、強の昇龍拳が3発はいらない。特にザンギエフやガイルに有効な連続技だ

強キック3段

通常技の強キックだけを使った連続技。まず、ジャンプ強キックをめくりでヒットさせ、着地と同時に立ち強キックだ。立ち強キックは2発当たるので、合計で3段となる。めくりの打点を低くするのがポイント。

めくりジャンプ強キック



立ち強キック



◯ジャンプ強キックの打点を低くしないと、次の立ち強キックにつながらない



VS T.HAWK

ケン 対 T.ホーク

近い間合いでの波動拳は使わずに、間合いを離して闘う。相手が遠い間合いからコンドルダイブを出してきたら、ジャンプ強キックで反撃。こちらの起き上がりに、めくりへビーボディープレスからメキシカンタイフーンを狙ってくる相手には、ヘビーボディープレスを防御してから、メキシカンタイフーンのタイミングに昇龍拳を出す。



●近い間合いで波動拳を撃つと、トマホークバスターで反撃される

間合いを離し波動拳



●波動拳をコンドルダイブで飛び越えてきたら、ジャンプ強キックで迎撃する

めくりを防御後に昇龍拳



●相手のメキシカンタイフーンのタイミングに合わせて昇龍拳を出す

対COM戦

接近せずに間合いを離して闘う

相手のトマホークバスターやコンドルダイブは、立ち弱パンチでほとんど対処できる。基本は間合いを離しての波動拳。相手が波動拳を飛び越えてきたら昇龍拳で迎撃だ。また、相手が立ったまま動かなくなったら、トマホークバスターがくる。これを予測して着地時に連続技をいれよう。



●相手の攻撃は、立ち弱パンチでほとんど返すことができる

着地時に連続技



●相手のトマホークバスターの着地時を狙って、強の昇龍拳や投げを狙う

波動拳で攻める



●遠い間合いで波動拳を撃ち、相手が飛び込んできたら昇龍拳で迎撃する



VS CAMMY

ケン対キャミィ

セオリーどおりに間合いを離しての波動拳で攻める。相手が波動拳を飛び越えてきたら、昇龍拳か着地時を狙ってのしゃがみ強キックで対処。接近されてしまった場合は、しゃがみ弱キックや立ち中パンチを使って、相手の攻撃を返しつつ間合いを離す。また、相手のスパイラルアローは、比較的遠い間合いから出された場合に限り、しゃがみ中パンチで返せる。



遠い間合いからのスパイラルアローは、しゃがみ中パンチで迎撃する

しゃがみ弱キックでけん制



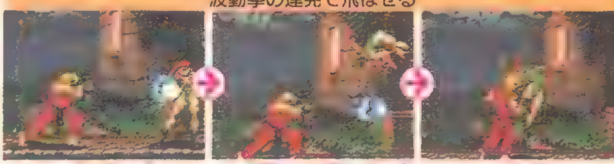
相手のしゃがみ中キックには、しゃがみ弱キック

立ち中キックを返す



相手の立ち中キックに対しては、立ち中パンチで対処

波動拳の連発で飛ばせる



相手を画面端に追い詰めたら波動拳を連発。飛び込んできたら昇龍拳だ

対COM戦

垂直ジャンプで相手の飛び込みを誘う

近い間合いで垂直ジャンプをすると、相手はこちらにジャンプしてくるので、垂直ジャンプ強キックで迎撃する。また、相手は体力が少なくなると、スパイラルアローを頻繁に出してくる。スパイラルアローを防御したら、相手の着地時に連続技を狙おう。



こちらの飛び込みは、キャノンスパイクでほとんど迎撃される

垂直ジャンプ強キックで攻撃



相手が飛んできたら、垂直ジャンプ強キック　早めに出すのがポイント

スパイラルアローのスキに連続技



スパイラルアローのスキは大きい。防御後に連続技を余裕でいれられる



VS FEI-LONG

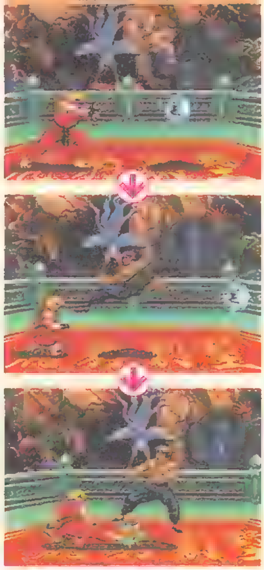
ケン 対 フェイロン

近い間合いでの、しゃがみ強キックの空振りは、烈火拳の標的になるだけなので絶対に避ける。できるだけ間合いを離して波動拳を撃ち、相手が飛び込んできたら着地時にしゃがみ強キックを当てよう。近い間合いから烈火拳を連発してくる相手に対しては、烈火拳を防御後に昇龍拳を狙おう。



こちらのしゃかみ強キックの空振りは、烈火拳の格好のマトとなる

波動拳で押す



波動拳で間合いを離し、相手が飛び込んできたらしゃがみ強キックだ

烈火拳には昇龍拳



防御してから昇龍拳。相手の烈火拳のタイミングが遅ければ反撃できる

対COM戦

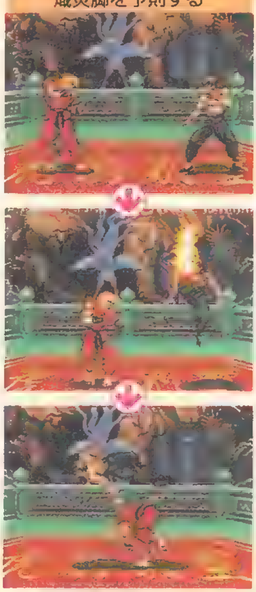
飛び込みを誘って対空技で迎撃する

しゃがみ中キックで相手の飛び込みを誘い、昇龍拳で迎撃する戦法が有効だ。相手が何もせずに動かなくなったら、熾炎脚を出してくることが多い。これを予測して着地時に攻撃を加えよう。また、近い間合いで、こちらが垂直ジャンプをすると、相手が飛び込んでくるので、すばやく垂直ジャンプ強キックで迎撃。



しゃかみ中キックを出すと、相手はよく飛び込んでくる

熾炎脚を予測する



相手が動かなくなったあとは、熾炎脚を出す。予測して着地時に攻撃だ

垂直ジャンプ強キックを使う



相手が接近してきたら垂直ジャンプ。飛び込んできたところを攻撃する



VS DEE JAY

ケン 対 ディージェイ

普通に飛び込んでも、相手のしゃがみ中キックで迎撃されてしまう。飛び込むタイミングは、相手がエアスラッシャーを撃ったとき。ジャンプ強キックやジャンプ強パンチで、すばやく飛び込もう。また、相手を画面端に追い詰めたら、波動拳で攻める。相手が波動拳を飛び越えてきたら昇龍拳で迎撃だ。



○やたらに飛び込んでも、しゃがみ中キックで迎撃されてしまう

すばやく飛び込む



○相手がエアスラッシャーを撃ったら、すばやく飛び込んで攻撃を加える

波動拳で飛ばせる



○相手を画面端に追い詰めて波動拳を連発。相手が飛び込んできたら昇龍拳

対COM戦

波動拳を使って基本どおりに攻める

基本は相手を画面端に追い詰めての波動拳。そして、相手が飛び込んできたら昇龍拳だ。相手に接近されて、立ち弱キックやしゃがみ中キックで攻撃されたら、防御後にすばやく投げる。また、相手を転ばせたら、起き上がりにめくりジャンプ強キックを狙う。この攻撃がヒットしたら連続技に持っていこう。



○相手の起き上がりには、垂直ジャンプ強キックも有効だ

接近されたら投げる

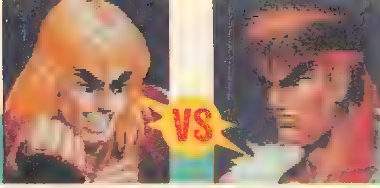


○相手に接近されて立ち弱キックなどを出されたら、防御してから投げだ

起き上がりを攻める



○相手の起き上がりには、めくりジャンプ強キック。連続技に持っていこう



VS RYU

ケン VS リュウ

間合いを離しての波動昇龍拳は、相手に分があるので、接近して闘う。相手が近い間合いで、しゃがみ強キックを空振りしたら、すばやく近づいて、しゃがみ強キックか投げを狙おう。また、相手の起き上がりは、立ち弱キックからしゃがみ弱キックを当て、キャンセル技を使って昇龍拳の連続技で攻める。



画面端に追い詰められて波動拳を連発されると、ほとんどお手上げだ

空振りのスキを攻撃



こちらが、立ち状態でいるのがポイント。当たり判定を小さくするのだ

起き上がりを攻める



相手のリバーサルアタック昇龍拳の失敗を狙う連続技。昇龍拳を恐れるな

対COM戦

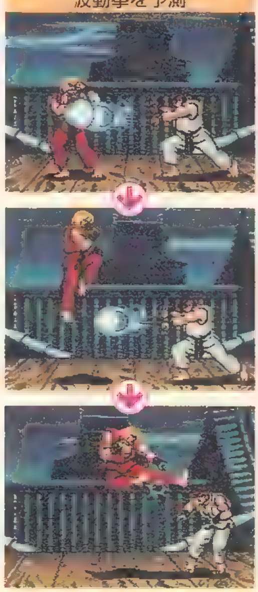
2発1組の波動拳を予測して攻撃

普通に飛び込んでも、まず返されてまう。基本は2発1組で撃ってくる波動拳を予測して飛び込むように。これで、地道にダメージを与えるしかない。また、こちらがダウンしたときに近くで波動拳を撃ってきたら、起き上がりに強の昇龍拳を出して対処しよう。相手の飛び込みは、昇龍拳で確実に返すか、防御に徹する。



空中戦は完全にこちらが不利。飛び込みの迎撃には昇龍拳を使おう

波動拳を予測



1発目の波動拳を防御したら、飛び込んでジャンプ強キックを当てる

波動拳のスキに昇龍拳



こちらの起き上がりに近くで波動拳を撃ってきたら、強の昇龍拳で攻撃する



VS KEN

ケン対ケン

基本は波動昇龍拳。遠い間合いから波動拳を飛び越えてきた場合は、早めのジャンプ強キックか、強の昇龍拳で対処しよう。また、こちらの飛び込みの着地時に投げを狙ってくる相手に対しては、着地と同時にすばやくバックジャンプ強キックを出すとよい。飛び込みに成功したら、連続技に持っていこう。



●足払い波動拳などを駆使して、相手を画面端に追い詰めよう

波動拳で飛ばせる



●基本は波動昇龍拳だが、遠くから飛ばれたらジャンプ強キックが有効

バックジャンプ強キックで奇襲



●飛び込みの着地時に投げを狙う相手には、バックジャンプ強キックで対処

ケン

対COM戦

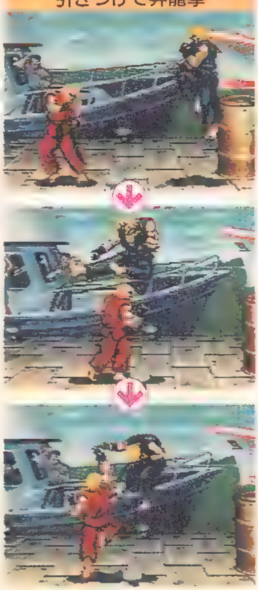
相手の飛び込みを昇龍拳で返す

頻繁に飛び込んでくるので、昇龍拳で迎撃しよう。昇龍拳は引きつけて当てたほうがダメージが大きい。相手が竜巻旋風脚で近くに着地した場合は、必ず次に強の昇龍拳を出すので、着地時のスキに連続技を狙おう。こちらの起き上がりなどに、めくりジャンプ強キックで飛び込んできた場合は、確実に防御しよう。



●めくりは確実に防御。くらってしまうと、連続技に持っていかれる

引きつけて昇龍拳



●飛び込みは昇龍拳で確実に落とす。引きつけた方がダメージが大きい

強昇龍拳のスキに攻撃



●竜巻旋風脚の次は強の昇龍拳がくる。着地時のスキを狙って連続技だ



VS E.HONDA

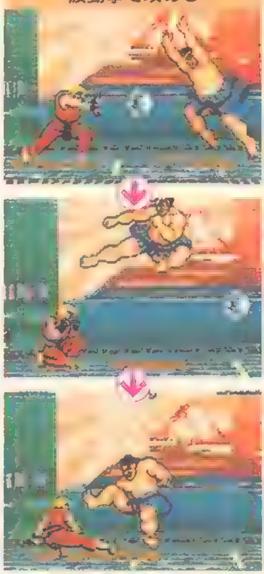
ケン 対 E.本田

接近されると圧倒的にこちらが不利なので、波動拳を撃って間合いを離す。そして、相手が飛び込んできたら着地時にしゃがみ強キックを当ててやろう。また、波動拳をスーパー百貫落としで抜けてきた場合は、着地する前にジャンプ強キックを当てて対処しよう。百裂張り手は、しゃがみ弱パンチで返せる。



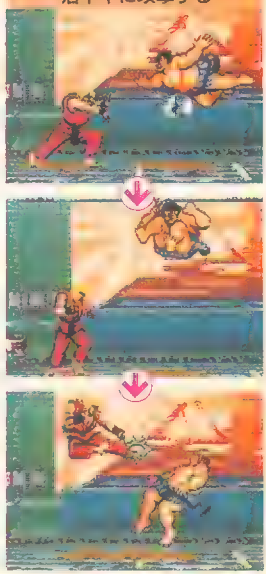
百裂張り手はしゃがみ弱パンチで返すことができる 昇龍拳でもOK

波動拳で攻める



皮動拳を飛び越えてきたら、相手の着地時を狙ってしゃがみ強キックだ

落下中に攻撃する

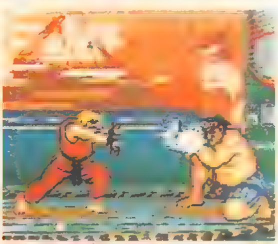


スーパー百貫落としに対しては、ジャンプ強キックや強の昇龍拳で対処

対COM戦

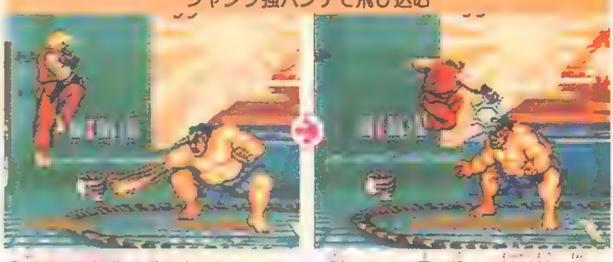
セオリーどおりの攻めでOK!

波動拳で間合いを離し、飛び込んできたら昇龍拳で返す。百裂張り手を出してきたら、ジャンプ強パンチで飛び込み、そのまま連続技に持っていこう。相手は体力が少なくなると、しゃがみ強キックを空振りしたあとに、必ずスーパー頭突きを出すので、動きを予測して立ち強パンチで返す。



相手に接近されないように、波動拳で間合いを離して闘う

ジャンプ強パンチで飛び込む



相手が百裂張り手を出したら、ジャンプ強パンチで飛び込んで連続技を狙う

スーパー頭突きを返す



しゃがみ強キック空振りのあとはスーパー頭突きがくる 立ち強パンチだ



VS CHUN-LI

ケン対春麗

春麗はこちらのジャンプ強パンチに対して、有効な返し技がない。相手が気功拳を撃ったらジャンプ強パンチで飛び込み、連続技を狙う。相手の飛び込みに対しては、近い間合いなら昇龍拳、遠い間合いならジャンプ強キックで対処。また、近い間合いで相手がしゃがみ強キックを空振りしたら、1歩踏み込んでしゃがみ強キックを当てる。



○近い間合いでの波動拳は控える。相手の立ち中キックで返されるからだ

強パンチで飛び込む



○相手の対空技をほとんど返すことができる

ジャンプ強キックで返す



○遠くから飛び込まれたらジャンプ強キックだ

しゃがみ強キックのスキに攻撃



○相手がしゃがみ強キックを空振りしたら、すばやく接近して攻撃を加える

対COM戦

接近されたら防御を固めよう

頻繁にジャンプするので、昇龍拳で落とす。相手が鷹爪脚を出してきたらいったん防御して、空中にいる相手にジャンプ強キックや昇龍拳を当てる。相手の起き上がりに対しては、ワンテンポおいてから強パンチで飛び込む。すると、なにか技を出そうとするので、こちらの攻撃をくらう。



○相手のジャンプをくぐって、着地時に投げてしまう戦法も有効だ

鷹爪脚にジャンプ強キック



○落下してくる相手にジャンプ強キックで攻撃。昇龍拳でもOK

遅めに飛び込む



○少し遅めにジャンプ強パンチで飛び込めば、攻撃をヒットさせられる

ケン



VS BLANKA

ケン 対 ブランカ

基本どおり波動昇龍拳で攻める。ただし、ブランカのジャンプは飛距離が短いため、遠い間合いから飛び込まれると、昇龍拳が届かないことがある。この場合は、昇龍拳の代わりにジャンプ強キックを使おう。また、この相手はとてもめくりやすいので、起き上がりには積極的にめくりからの連続技を狙おう。



ブランカのローリングアタックは、立ち弱パンチで返すことができる

ジャンプ強キックで落とす



ブランカに対しては、昇龍拳よりもジャンプ強キックで迎撃しよう

ジャンプ強キックでめくる

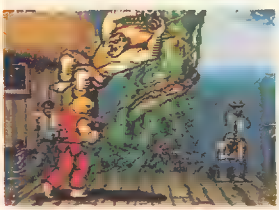


相手の起き上がりは、めくりで攻める。成功したら連続技に持っていこう

対COM戦

バーチカルローリングのタイミングを読む

よくジャンプを繰り返すので、飛び込んできたら昇龍拳で落とせばよい。また、相手はバーチカルローリングを2回繰り返すことが多いので、2回目を予測して、着地時に連続技を狙おう。ブランカが遠い間合いでしゃがみ中キックを2回空振りすると、必ずローリングアタックがくる。立ち強パンチで迎撃しよう。



頻繁にジャンプを繰り返すので、昇龍拳などの対空技で落とす

着地時に連続技



バーチカルローリングの2回目を先読みして、相手の着地時に連続技を狙う

ローリングアタックの前兆



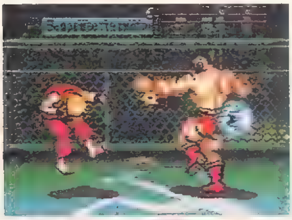
しゃがみ中キックを2回空振りしたあとは、必ずローリングアタックがくる



VS ZANGIEF

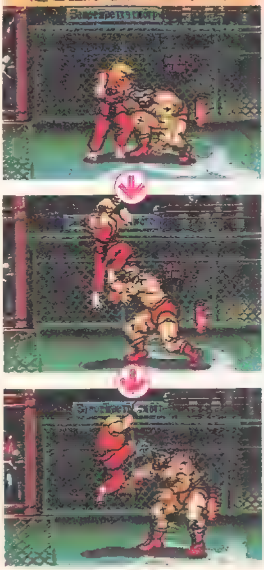
ケン 対 ザンギエフ

しゃがみ強キック波動拳などを駆使して、間合いを離して闘おう。相手の起き上がりには、垂直ジャンプでスクリューパイルドライバーを空振りさせて、そのスキに攻撃を加える戦法も有効だ。ザンギエフが近い間合いでしゃがみ強キックを空振りしたら、そのスキにしゃがみ強キックや投げを狙う。



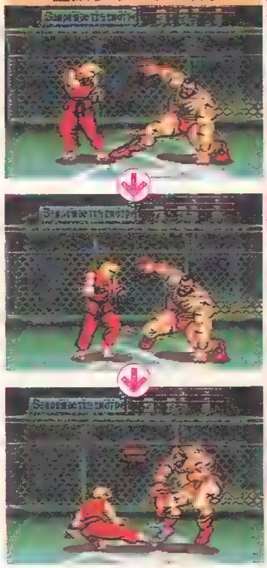
近い間合いでの波動拳は、ダブルラリアットの格好のえじきだ

起き上がりにフェイント



相手のスクリューパイルドライバーを垂直ジャンプで空振りさせよう

空振りのスキに攻撃



相手がしゃがみ強キックを空振りしたら、そのスキにしゃがみ強キックだ

対COM戦

スクリューパイルドライバーの間合いに入らない

対戦と同じく間合いを離して闘う。間合いを離したら、弱の波動拳で飛ばせて立ち強パンチで落とそう。また、垂直ジャンプを繰り返し、相手が近づいてきたら垂直ジャンプ強キックで迎撃する戦法も有効だ。相手は体力が少なくなると、スクリューパイルドライバーを頻繁に狙ってくるので、近づかないようにする。



ジャンプ強パンチでの飛び込みも有効。相手の技をほとんど返せる

波動拳で飛ばせて立ち強パンチで落とす



間合いを離して波動拳を撃ち、飛び込んできたら立ち強パンチで落とす

垂直ジャンプ強キックで攻める



相手が近づいてきたら、垂直ジャンプ強キックで攻撃を加えよう



VS GUILE

ケン 対 ガイル

画面端に追い詰めての波動昇龍拳が基本。遠い間合いから飛び込まれたら、立ち強パンチで迎撃する。近い間合いで相手がしゃがみ中キックを空振りしたら、そのスキにしゃがみ強キックだ。ソニックブームを撃ってきたら相手の手前に着地するように竜巻旋風脚を出し、しゃがみ強パンチなどの空振りを誘う。そのスキに攻撃を加えるのだ。



○飛び込むときはジャンプ強パンチを使う。相手の対空技をほとんど返せる

立ち強パンチで落とす



○遠い間合いから飛び込んできたら立ち強パンチ

空振りのスキに攻撃



○しゃがみ中キックの空振りのスキに攻撃を加える

竜巻旋風脚でフェイント



○竜巻旋風脚で手前に着地するのがポイント。相手の攻撃を空振りさせる

対COM戦

サマーソルトキックのスキを狙う

波動拳で相手を飛ばせたらジャンプ強キックで迎撃。相手は立ち強パンチからサマーソルトキックを連続で出してくることがあるが、このサマーソルトキックは空振りになるので、着地時に連続技だ。また、しゃがんで動かなくなったら、サマーソルトキックを出すので空振りさせよう。



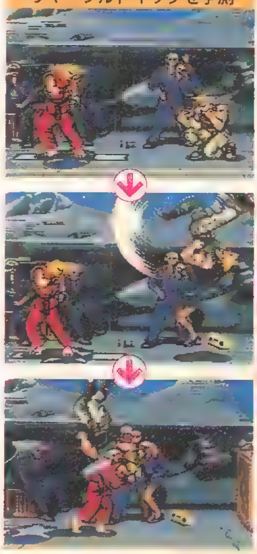
○相手が波動拳を飛び越えてきたら、ジャンプ強キックで落とす

連続技の空振りに攻撃



○サマーソルトキックは空振りになる。着地時のスキに連続技をいれよう

サマーソルトキックを予測



○しゃがんで動かなくなったら、間合いを離して待機。空振りしたら攻撃だ



VS DHALSIM

ケン 対 ダルシム

とにかく接近しよう。相手がヨガファイヤーを撃ってきたら、竜巻旋風脚で接近し、着地と同時に昇龍拳で攻撃する奇襲も有効だ。また、相手の対空技である立ち中キックは、垂直ジャンプ強キックで返すことができる。近い間合いでの波動拳は、スライディングで返されるので多用しないようにする。



○近くで波動拳を撃つと、スライディングで攻撃されてしまう

竜巻旋風脚で接近する



○竜巻旋風脚で接近し、着地時を狙ってきた相手に昇龍拳で攻撃を加える

立ち中キックを返す



○相手の立ち中キックには、垂直ジャンプ強キックで対処する

ケン

対COM戦

必殺技で相手にスキを生じさせる

飛び込むと、ヨガテレポートでよく消えるので、出現したスキに攻撃を加える。また、近い間合いで弱の昇龍拳を出すと、ヨガフレイムを出すので、そこに再び昇龍拳を出して攻撃を加える戦法も有効。相手の起き上がりに竜巻旋風脚を出すと、スライディングを出してくるので、これを防御して連続技をいれよう。



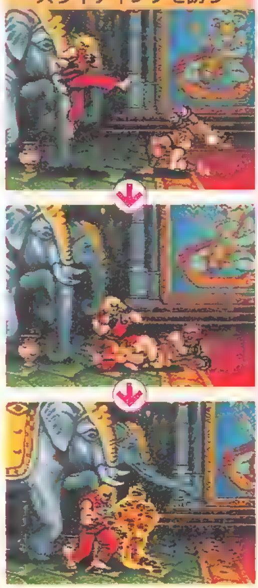
○起き上がりに飛び込むと、ヨガテレポートを出すことが多い

昇龍拳を繰り返す



○弱の昇龍拳を連発し、ヨガフレイムを出そうした相手に昇龍拳を当てる

スライディングを誘う



○相手の起き上がりに竜巻旋風脚。スライディングを防御して連続技か投げ



VS BISON

ケン対バイソン

遠い間合いから波動拳を撃ち、相手が飛び込んできたら、着地時を狙ってしゃがみ強キックを当てる。飛び込みの間合いが近い場合は、昇龍拳を使って落とそう。また、比較的近い間合いで波動拳を撃つと、バッファローヘッドバッドですり抜けられ、手痛いダメージを負う恐れがあるのでひかえよう。



○近い間合いで波動拳を撃つと、バッファローヘッドバッドで返される

画面端に追い詰める



○相手が波動拳を飛び越えてきたら、着地時を狙ってしゃがみ強キックだ

着地時のスキを狙う



○相手がバッファローヘッドバッドを空振りしたら、着地時を投げよう

対COM戦

間合いを離して波動拳で攻撃

相手がダッシュストレートで突っ込んできたら、早めに波動拳を出して当てる。すると、またダッシュスレートで突っ込んでくるので、再び波動拳で迎撃する。これを繰り返して相手が気絶したら、連続技をいれよう。また、相手の起き上がりには、めくりが有効だ。めくりがはいったら、連続技に持っていこう。



○相手の起き上がりに、しゃがみ強キックを出すとよく当たる

波動拳で押す



○ダッシュストレートを連発してきたら、波動拳で迎え撃つ。早めに出そう

ジャンプ強キックでめくる



○相手の起き上がりはめくりで攻める。めくりが成功したら連続技に持っていく



VS BALROG

ケン対バルログ

近い間合いでの闘いは不利なので、波動拳で間合いを離す。相手が波動拳を飛び越えてきた場合は、近い間合いなら昇龍拳で攻撃し、遠い間合いの場合は着地時にしゃがみ強キックか、接近して投げだ。相手の起き上がりは、しゃがみ弱キックを数発防御させてから、しゃがみ中キックをキャンセルしての波動拳でツメ折りを狙おう。



○近い間合いで波動拳を撃つと、出がかりを攻撃される恐れがある

起き上がりを攻めてツメを折る



○相手の起き上がりに対しては、このコンビネーションで攻める

着地時に投げる



○相手が手前に着地したら、そのスキに投げる

対空技は強昇龍拳



○スカイハイクローなどに対しては強昇龍拳が有効

対COM戦

スキの大きな技を出させて攻撃する

よく飛び込んでくるので、昇龍拳で落とす。相手の起き上がりに竜巻旋風脚を出すと、こちらの着地時を狙って、スライディングを出してくるので、防御してから連続技や投げを狙おう。また、相手の起き上がりに飛び込むと、バックスラッシュをするので、そのスキに攻撃しよう。



○相手が飛び込んできたら昇龍拳。できるだけ引きつけて出そう

スライディングを誘う



○竜巻旋風脚で相手のスライディングを誘い、防御後に連続技を狙う

バックスラッシュを誘う



○ジャンプ強キックなどでバックスラッシュを誘う。そのスキに攻撃だ



VS SAGAT

ケン 対 サガット

飛び道具の撃ち合いは、こちらが不利なので、近い間合いで闘うようにする。相手がグランドタイガーショットを撃ったら、弱の竜巻旋風脚で接近し、着地時を狙ってくる相手に昇龍拳をいれる。相手を画面端に追い詰めたら、しゃがみ強キックからのキャンセル波動拳でラッシュをかけて攻めよう。



飛び道具の撃ち合いはこちらが不利。近い間合いで闘うようにしよう

竜巻旋風脚で接近



グランドタイガーショットを竜巻旋風脚で抜けて、手前に着地して攻撃

足払い波動拳で攻める

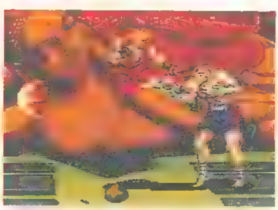


しゃがみ強キックからの波動拳で攻める。相手がジャンプしたら昇龍拳

対COM戦

少ないスキに確実に攻撃を当てる

相手がタイガーショットを連発してきたら、すばやく飛び込んで攻撃を加える。飛び込みが成功したら、そのまま連続技に持っていこう。また、相手が近い間合いでタイガーショットを出したら、しゃがんでよけて硬直中の相手に立ち強パンチや昇龍拳を当てる。相手の起き上がりには、バックジャンプ強キックが有効だ。



相手がタイガーショットを撃ったら、すばやく飛び込んで攻撃

タイガーショットのスキに立ち強パンチ



近い間合いでタイガーショットをよけたら、すばやく立ち強パンチだ

相手の起き上がりにバックジャンプ強キック



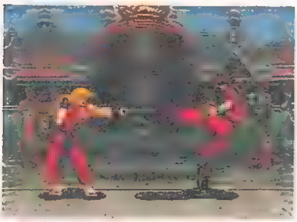
バックジャンプ強キックで、タイガーアッパーカットを返せる



VS VEGA

ケン 対 ベガ

近い間合いで波動拳を撃つと、相手の立ち中キックや立ち強キックで攻撃されることが多い。波動拳で間合いを離して、闘うように心掛けよう。また、相手のホバーキックを近い間合いで防御した場合は、連続技をいれることができる。ダブルニープレスを防御したあとには、投げや昇龍拳がはいる。



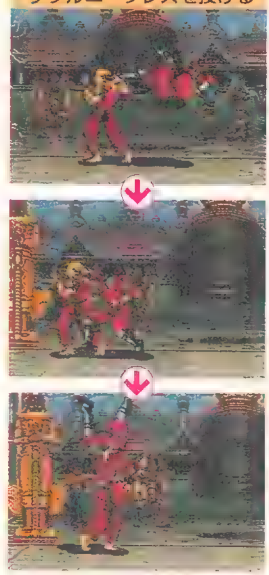
○相手の立ち強パンチや立ち中キックは、立ち弱パンチで返せる

ホバーキックに連続技



○ホバーキックを防御したら、そのまま連続技に持っていく。投げでもOK

ダブルニープレスを投げる



○ダブルニープレスを防御したら、相手の着地時のスキをすばやく投げる

対COM戦

波動拳で飛ばせて昇龍拳で落とす

基本どおりに波動昇龍拳で攻めよう。相手のヘッドプレスを防御したら、空中の相手に対してジャンプ強キックで攻撃を加える。また相手を画面端に追い詰めた場合は、しゃがみ強キックからのキャンセル波動拳でラッシュをかけよう。ジャンプで逃げようとした相手に、波動拳を当てることができる。



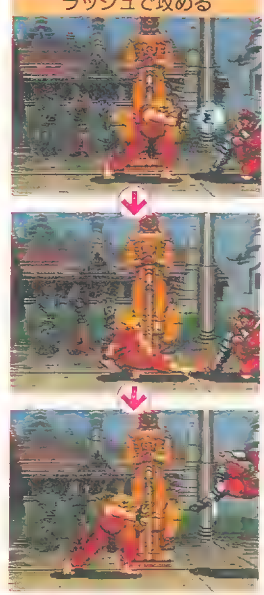
○セオリーどおりに波動昇龍拳で攻める。間合いを離して闘おう

ヘッドプレスは防御

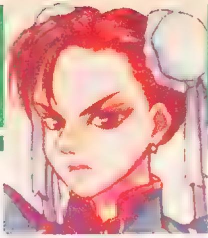


○ヘッドプレスを防御したら、落下中の相手にジャンプ強キックを当てる

ラッシュで攻める



○相手を画面端に追い詰めたら、波動拳としゃがみ強キックで攻める



CHUN-LI 春麗

パワーアップした立ち中キックと投げの間合いによって、従来の戦法に磨きがかかる。さらに、新生気功拳、新技天空脚を使いこなして勝利をつかもう。

春麗の基本戦法 ―すばやい動きと足技を武器に闘う―

広い投げの間合いと、全キャラ中トップクラスのスピードを誇る春麗。スキの小さい通常技に必殺技をからめて地上戦を闘い、スキあらば投げや飛び込みからの連続技を狙おう。

飛び込みに使う技

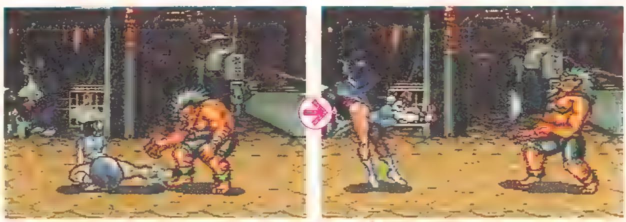
- ジャンプ弱キック
- ジャンプ中キック
- ジャンプ強キック
- ジャンプ強パンチ

対空に使う技

- 立ち強キック
- 立ち強パンチ
- 垂直ジャンプ弱・強キック
- しゃがみ強キック

基本はしゃがみ中キック

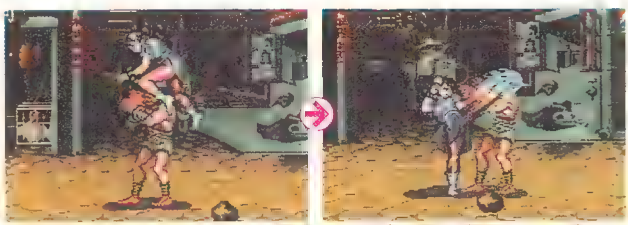
しゃがみ中キック攻めは、春麗の基本中の基本。これに立ち中キック、しゃがみ強キックをからめて攻撃する。間合いが離れて、しゃがみ中キックが当たらなくなったら、気功拳を撃って再び近づこう。



◯相手に近づき、しゃがみ中キックで攻める。気功拳や百裂キックにつなごう

防御の上から百裂キック

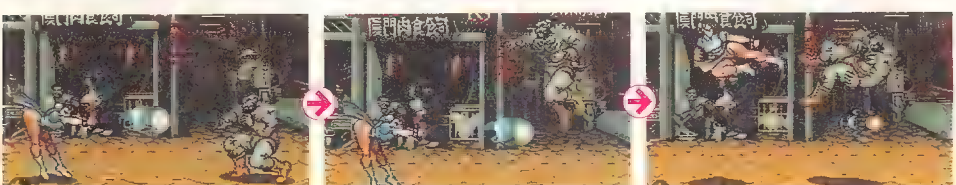
百裂キックは、相手の防御の上から体力を減らすのに最適だ。ジャンプキックや鶴脚落からつないでいこう。ジャンプキックから敢行する場合は、しゃがみ中キックをはさめば百裂キックの前に攻撃を受けずに済む。



◯鶴脚落のときからキックボタンを連打して、着地と同時に百裂キックを出す

気功拳で飛ばせる

気功拳を撃って、飛び込んできた相手を対空技で落としていく。飛び道具を持たない相手に対して、特に有効な戦法だ。この戦法を取るには、相手との間合いが離れている必要がある。間合いが近いと逆に連続技を決められてしまうためだ。また、気功拳は射程が長い弱を使うこと。対空技には、登り蹴りや空中投げを使ってもいい。



◯遠い間合いから、弱の気功拳を撃ち続ける。相手がこらえきれず、気功拳を飛び越えてきたら対空技で返してやる

春麗の連続技 ―簡単操作の連続技―

連続技に関しては大きな変更がなく、従来のものをそのまま使うことができる。さらに、今回ため技に変更された気功拳を組み込んだ連続技が新登場した。

簡単な連続技

- ●ジャンプ強パンチ→立ち中パンチ→しゃがみ中キック
- ●ジャンプ強パンチ→しゃがみ中キック×3
- ●めくり強パンチ→立ち弱パンチ×6

気功拳or百裂3段

まず、ジャンプ強パンチを低めに当てる。着地と同時に、近距離立ち強パンチの発勁にキャンセルをかけて、強の気功拳を撃つ。気功拳は、ジャンプと同時にためを開始する。そして、発勁がヒットした瞬間に十字ボタンの前を押して、強パンチのボタンを連打することがポイントだ。また、気功拳の代わりに百裂キックを使ってもいい。この場合は、発勁を出すと同時に弱キックを連打すること。

百裂キック

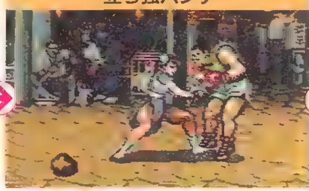


↗前作同様、百裂キックを使ってもＯＫ

ジャンプ強パンチ



→ 立ち強パンチ



→ 強気功拳



ジャンプ強パンチを低めに当てる。そして、近距離立ち強パンチをキャンセルして気功拳だ。『スーパー』からの新連続技

強パンチ飛び込み3段

強パンチで飛び込み、しゃがみ中キック、立ち強パンチとつなぐ、簡単操作の3段攻撃。ボタンを1発ずつタイミングよく押していくのがコツだ。ジャンプ強パンチのときから十字ボタンの下を押しておくと、技をつなぎやすくなる。見た目は地味だが、相手を気絶させることができるので、飛び込む場合は積極的に狙っていこう。

ジャンプ強パンチ



→ しゃがみ中キック



→ 立ち強パンチ



この連続技は、ボタンを押すタイミングがすべて。1発ずつていねいに押していけば、難しくはない

回転3段

ジャンプ強パンチのあとに、後方回転脚を出す。後方回転脚が2発当たるため、3段攻撃になる。屈辱技の要素が強く、相手をイヤな気分にさせられる。

強パンチで飛び込む。低めに当てること

ジャンプ強パンチ



→ 後方回転脚



仕上げは後方回転脚。2発はいって3段攻撃



VS T.HAWK

春麗 対 T.ホーク

接近戦でしゃがみ中キックをメインに攻める。ただし、気功拳はコンドルダイブで反撃されるので、撃つときの間合い、タイミングに気を配ること。また、ホークの起き上がりへの攻撃はトマホークバスターで反撃されるので非常に危険。特に近距離からの気功拳や、鶴脚落からの百裂キックを狙うのはやめよう。



ホークの通常技はリーチが長く、威力が大きい　近づく際は防御を固めろ

コンドルダイブを返す



コンドルダイブは、立ち弱パンチの連打で返そう



垂直ジャンプキックでも迎撃可能だ

飛び込みからの攻撃



ジャンプ弱キックで百裂キックなどにつなげる



ジャンプ弱キックで飛び越えて投げる

対COM戦

ホークの技を誘って迎撃。転ばせたらめくり投げだ

遠くからの気功拳でコンドルダイブを誘い、垂直ジャンプ弱キック、しゃがみ強キックで返す。立ち中キックで飛び込みやトマホークバスターを誘ってもいい。それぞれ立ち中キック、防御後の投げで対処する。ホークを転ばせたら、起き上がりに頭上を飛び越えてトマホークバスターを誘い、着地時を投げてやろう。



立ち中キックでホークの技を誘うことができる。確実に返すこと

飛ばせて落とす



遠くから気功拳。垂直ジャンプ弱キックで落とす



しゃがみ強キックも迎撃に使える

めくり投げで攻めろ



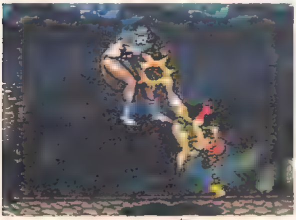
起き上がるホークの頭上を飛び越え、トマホークバスターの着地時を投げる



VS CAMMY

春麗 対 キャミィ

お互いにしゃがみ中キックで攻めることになるが、これは春麗のほうが有利。ただし、スパイラルアローの不意打ちが怖いので、多用は禁物だ。スパイラルアローは、防御したあとに投げればいい。飛び込まれた場合は、垂直ジャンプ弱、強キックを予測して出せば返せるが、無理をせず、防御しよう。



キャノンスパイクで落とされるので、飛び込みからの攻撃は禁物だ

チクチク攻めろ

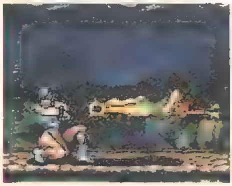


しゃがみ中キックで攻め、いきなり気功拳を出す

飛び込みを返す



垂直ジャンプ弱、強キックで返す 予測して出せ



スパイラルアローは防御のあとに投げる

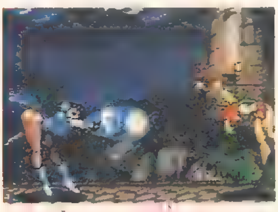


間に合わないときは確実に防御すること

対COM戦

飛び込みを返し、必殺技を防御して投げる

ヘタに気功拳を撃ってスキを作らなければ、難しい相手ではない。序盤戦は頻繁に飛び込んでくるので、立ち強、中キックで返す。体力が少なくなると、キャミィは必殺技を連発してくるので、防御のあとに投げること。しゃがみ中キックはスキを狙われてしまうので、間合いを離すとき以外に使うのはやめよう。



飛び込みからの攻撃を受けるので、気功拳を撃ってはいけない

飛び込みを待つ

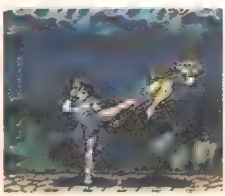


飛び込んできたところを立ち強キックで落とす

相手の必殺技を待つ



スパイラルアローを出してきたら、防御して投げた



立ち中キックを対空に使ってもいい



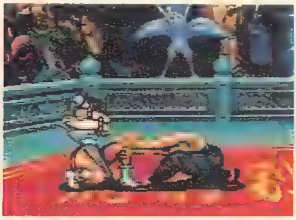
キャノンスパイクも着地時に投げる



VS FEI-LONG

春麗 対 フェイロン

フェイロンのしゃがみ強パンチを防御しながら近づき、しゃがみ中キックで攻撃する。相手はスキを狙って烈火拳を出したり、飛び込もうとしてくるので、いきなり百裂キックや強の気功拳を出してけん制しよう。また、遠い間合いから気功拳を飛び越えてきた場合は、しゃがみ強キックで落としてやろう。



接近戦でやっかいなのが、このしゃがみ強パンチ、しっかり防御すること

相手の出ばなをくじけ



しゃがみ中キックで攻めて、百裂キックにつなぐ



いきなり強の気功拳を撃ってもいい

気功拳からの攻め



離れて気功拳を撃つ。防御したら飛び込んで攻撃



飛び込んできたら、ジャンプ弱キックだ

対COM戦

飛び込み、烈火拳を誘って迎撃

間合いを詰められると厳しい展開になるので、追い詰められる前の対処が必要だ。効果的なのが垂直ジャンプ弱キック。出しているだけで当たりにきてくれる。また、しゃがみ中キックで飛び込みを誘い、スピニングバードキックを当てる戦法も有効だ。気功拳は飛び込まれてしまうので使うのはやめよう。



近くから強の気功拳を撃っても飛び込まれる。間合いをとって闘え

烈火拳を誘え



烈火拳が当たらないギリギリの間合いで垂直ジャンプ。3発目を防御し投げる

飛び込みを誘え



しゃがみ中キックの連打で飛び込みを誘い、スピニングバードキックで対処



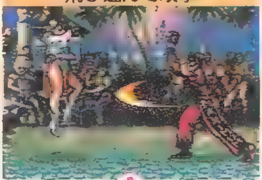
VS DEE JAY
春麗 対 ディージェイ

エアスラッシャーをジャンプ中キックで飛び越えて近づき、しゃがみ中キックで攻める。ディージェイが遠くから気功拳を飛び越えてきたら、ジャンプ弱キックで対処し、鶴脚落からの百裂キックにつなげよう。追い詰められた場合は、ジャンプ弱キックで相手の頭上を飛び越え、着地と同時の投げで脱出しよう。



◯ディージェイの飛び込み技は強力。ヘタに気功拳を撃ってスキを作るな

飛び込んで攻撃





◯飛び道具のスキを突いて中キックで飛び込む



◯通常技で返そうとしてきたら、強キックだ

飛び込みを迎撃







◯気功拳を飛び越えたらジャンプ弱キック　鶴脚落からの百裂キックにつなぐ

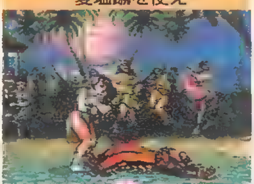
対COM戦
ジャンプキックと気功拳の使い方がポイント

対空技をあまり使ってこないので、ジャンプキックで攻撃する。特に、垂直ジャンプ強キックでの攻撃が有効だ。起き上がりを狙うと効果的で、連続で出しているだけで勝つことができる。また、間合いを離し、気功拳を撃っているだけでけっこうヒットする。気功拳を飛び越えてきたら、しゃがみ強キックで落とそう。



◯ＣＯＭのディージェイに対しては、ガンガン飛び込んでいける

夏塩蹴を使え







◯垂直ジャンプ強キックの夏塩蹴で、相手の起き上がりを攻撃していこう

離れたら気功拳







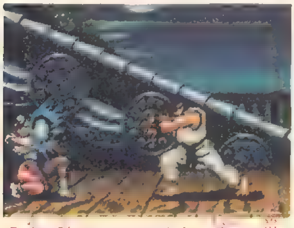
◯気功拳で押しまくる　飛び込んできたらしゃがみ強キックで返そう



VS RYU

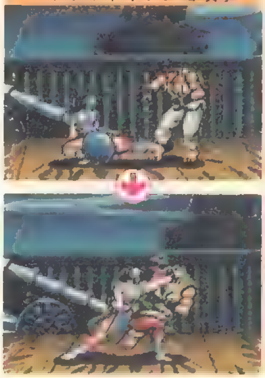
春麗 対 リュウ

接近戦でしゃがみ中キックや立ち中キックで攻める。間合いが離れて相手が飛び込んできたら、早めの立ち強パンチ、立ち強キックで迎撃しよう。リュウの波動拳は硬直時間が短いので、飛び込むには読みが必要だ。画面端に追い詰められて、波動拳を連発されると脱出は難しいので、自分のペースで闘うこと。



○追い詰められてしまうと戦況は厳しくなる。主導権を相手に渡さないこと

しゃがみ中キックで攻撃



○しゃがみ中キックで攻撃。対空技は立ち強パンチ

空振りを見逃すな



○しゃがみ強キックの空振りのスキに投げる



○立ち強キックを対空に使ってもいい

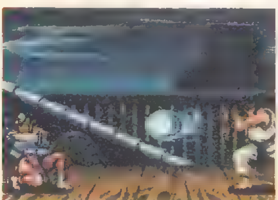


○立ち中キックで、しゃがみ強キックを誘え

対COM戦

2発1組の波動拳が攻撃のチャンス

リュウは波動拳を2発1組で撃ってくるので、このクセを利用して攻める。1発目をよけたら、すぐにジャンプキックで飛び込もう。ただし、飛び込みが早すぎると反撃されてしまう。リュウを転ばせた場合は、起き上がり際にジャンプ弱キックで頭上を飛び越える。そして、着地と同時に投げてやるといい。



○2発1組で撃ってくる波動拳を読んで、攻撃していこう

飛び込みから攻める



○2発目の波動拳のときに、飛び込んで攻撃する



○飛び込みが早いと、落とされてしまう

飛び越えて投げを狙う



○リュウの起き上がり時には、ジャンプ弱キックで頭上を飛び越えて投げを狙う



VS KEN

春麗対ケン

基本的にリュウに対してと同様に闘う。ただし接近戦では、強の昇龍拳にやられないように防御を固めること。ケンの波動拳は、硬直時間がリュウよりも若干長いので、チャンスがあれば飛び込みからの連続技を狙っていこう。また、ケンのジャンプ強パンチは、攻撃判定が強いので、確実に防御すること。



歩いて間合いを詰める場合は、強の昇龍拳にやられぬよう、防御を固める

接近戦は中キック



しゃがみ中キックで攻め、飛び込みを返していく



チクチクと攻めて、波動拳を封しよう



ケンのジャンプ強パンチは強力。防御すること



波動拳のスキに飛び込み、連続技を狙え



しゃがみ強キックの空振りを逃さず投げよう

対COM戦

大味な攻撃のスキを狙って攻めろ

竜巻旋風脚の直後に強の昇龍拳を出してくるので、防御して着地時に投げる。また、ケンの体力が少ないときも強の昇龍拳を連発するので、同様に投げてやろう。波動拳を撃ってきた場合は、飛び込みからの連続技を狙おう。飛び込みが遅れた場合は、早めにジャンプ中、強キックを出し、確実に技をヒットさせよう。



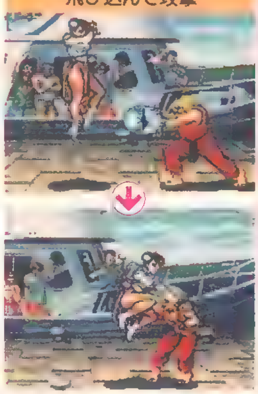
飛び込みは立ち強キックで落とすめくられて昇龍拳をくらわないこと

昇龍拳の着地際を狙う



竜巻旋風脚のあとに強の昇龍拳がくる。防御して着地時に投げてやろう

飛び込んで攻撃



波動拳を飛び越えて攻撃。連続技を狙おう



飛び込みが遅れたら、ジャンプ強キックだ

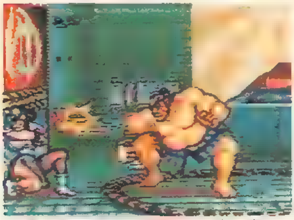
春麗



VS E.HONDA

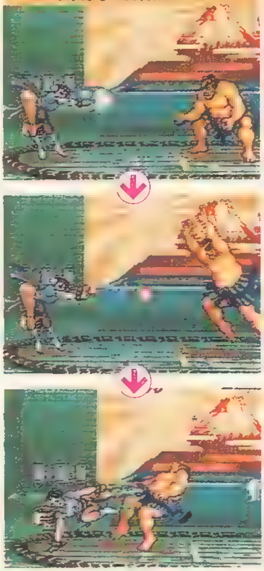
春麗 対 E.本田

遠い間合いから気功拳を撃つ。相手が飛び込みやスーパー百貫落としで気功拳をかわしてきたら、着地するところをしゃがみ強キックで攻撃しよう。近づかれた場合は、垂直ジャンプで相手の攻撃を誘ってもいい。飛び込みやスーパー百貫落としは垂直ジャンプ弱キックで、スーパー頭突きは鷹爪脚で返そう。



●追い詰められて百裂張り手を出されるとやっかい。スキを作らないこと

気功拳で飛ばせる



●本田が気功拳を飛び越えてきたら、しゃがみ強キックで落とすこと

相手の攻撃を誘う



●スーパー頭突きを誘い、鷹爪脚で返す



●飛び込みなどは、垂直ジャンプ弱キックで

対COM戦

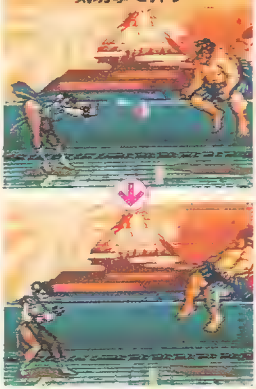
気功拳を撃ちまくって主導権を握れ

間合いを離して、弱の気功拳を撃ち続けるだけで、勝手に当たってくれる。飛び込んできたら立ち強、中キックで、スーパー百貫落としを出してきたら、しゃがみ強キックか投げで対処すること。また、COMの本田は体力が少なくなると、しばらくじっとしてスーパー頭突きを出してくる。気功拳で撃ち落としてやろう。



●ジャンプキックからしゃがみ中キックという攻めを繰り返してもいい

気功拳で押す

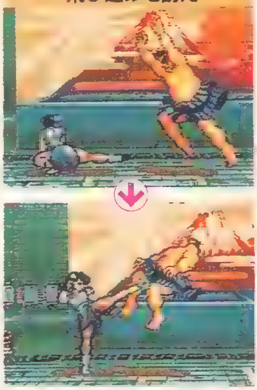


●気功拳を撃っているだけで、ダメージを与えられる



●スーパー百貫落としはしゃがみ強キックで

飛び込みを誘え



●しゃがみ中キックで飛ばせて、立ち中キックで返す



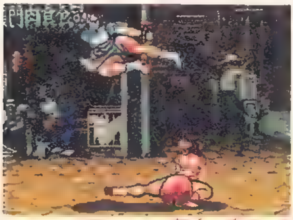
●スーパー百貫落としは着地時に投げても可



VS CHUN-LI

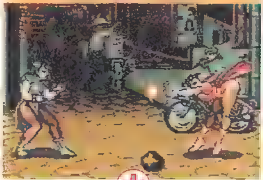
春麗 対 春麗

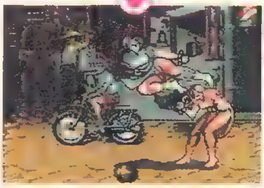
気功拳は硬直時間が長いので、攻撃の最大のチャンスとなる。ジャンプキックで飛び込み、しゃがみ中キックで攻撃する。しゃがみ中キックを空振りして、相手の気功拳を誘うのも手だ。相手を転ばせたら、鶴脚落からの百裂キックで攻める。自分がこの攻撃をされたら、スピニングバードキックで返そう。



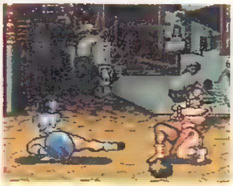
○ジャンプ弱キックで相手の頭上を飛び越え、着地と同時に投げてやろう

飛び込んで攻撃





○気功拳をジャンプキックで飛び越えて攻めよう



○しゃがみ中キックの空振りで気功拳を誘え

起き上がりを攻める





○相手の起き上がりには、鶴脚落からの百裂キック



○相手の攻めは、スピニングバードキックで

対COM戦

飛び込まれたら投げ、気功拳には飛び込みから攻める

近い間合いで、しゃがみ中キックや気功拳でけん制していると、よく飛び込んでくる。ジャンプの下をくぐって投げよう。鷹爪脚をくらった場合は、うしろから空中投げをしてやるといい。気功拳を撃たれたら、ジャンプキックで飛び込んで攻撃。この場合、ジャンプキックは低めに当たるように出すこと。



○気功拳を撃ってきたら、ジャンプキックで飛び込んで攻撃する

飛び込みの下をくぐれ







○しゃがみ中キック、気功拳で飛ばせたら、ジャンプの下をくぐって投げよう

背後に回って投げる







○起き上がる相手の頭上を、ジャンプ弱キックで飛び越える。着地したら投げだ



VS BLANKA

春麗 対 ブランカ

しゃがみ中キックを主体に攻める。しかし、スキを突いてくるローリングアタックが強力なので、立ち弱パンチの連打でけん制すること。また、ブランカのジャンプ弱パンチは攻撃判定が強く、春麗がこれを返すことは難しい。相手の動きを読み、ジャンプ強パンチか、垂直ジャンプ弱キックで対処しよう。



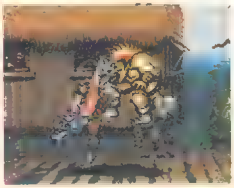
ブランカのジャンプ弱パンチは強力 画面端で攻められると脱出は困難

接近戦での闘い方





しゃがみ中キックに、立ち弱パンチを織り交ぜる



近距離立ち強キックの天空脚を対空に使う



飛び込みは、ジャンプ弱キックの足先を当てる



打点が高くなりそうなときは、鷹爪脚

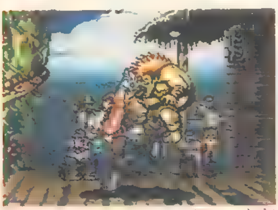


技の空振りはローリングアタックで狙われる

対COM戦

間合いを離して気功拳で攻める

間合いをとっての気功拳が有効だ。飛び込んできたらしゃがみ強キックで返し、相手の起き上がりに再び気功拳を撃とう。また、ブランカは体力が少なくなるとローリングアタックを多用してくる。前兆として、しゃがんで動かなくなったりバックジャンプをするので、立ち弱パンチ連打や気功拳で返すこと。



飛び込まれたらこれで返す。近距離立ち強キック、新技の天空脚だ

気功拳で押す



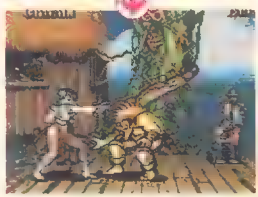




気功拳で攻める。飛び込みはしゃがみ強キックで返し、再び気功拳を撃つ

ローリングを落とす





ローリングアタックは立ち弱パンチの連打で返せる



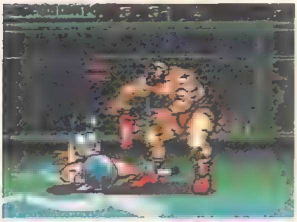
ローリングアタックには、気功拳でもOK



VS ZANGIEF

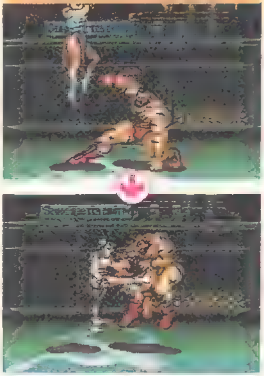
春麗 対 ザンギエフ

ジャンプ攻撃は相手のヘッドバットなどで返されるので、地上戦をメインに闘う。しゃがみ中キックからの百裂キックや、気功拳で攻めていこう。垂直ジャンプで相手の技を誘ってもいい。こちらの着地を狙い足技を出してきたら垂直ジャンプ強キックで、飛び込んできたら垂直ジャンプ弱キックで返すこと。

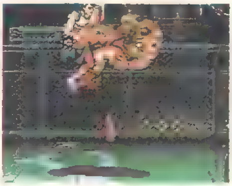


しゃがみ中キックで攻撃、百裂キックや気功拳につないでいこう

垂直ジャンプを使え



しゃがみキックを誘い、垂直ジャンプ強キックだ



飛び込んできたら、垂直ジャンプ弱キック

スピニングを対空に



起き上がりをめくりで攻められたら、スピニングバードキックで返そう

対COM戦

近づかせず、距離をおいて闘おう

楽勝の相手だ。気功拳を撃っていれば、勝手に当たってくれる。相手の攻撃が当たらない間合いで、垂直ジャンプ強キックを繰り返しているだけでもいい。また、スピニングバードキックを連続で出す戦法も有効だ。この戦法をとる場合は、スピニングバードキックの着地後に、しゃがみ中キックでけん制すること。



気功拳での攻めが有効だ。これだけで押していくことができる

夏塩蹴で攻める



垂直ジャンプ強キックで転ばせる。起き上がりも同様に攻めよう

スピニングバードキックを使う



スピニングバードキックを繰り返す。あいだに、しゃがみ中キックを使う



VS GUILE

春麗 対 ガイル

相手がソニックブームを撃ってきたときに、ジャンプ中、強キックで飛び込んで、接近戦に持ち込む。ただし、ジャンプの下をくぐられないよう、間合いに気を配ること。接近戦ではしゃがみ中キックで攻める。ソニックブームは垂直ジャンプ弱キックでよけて、再びしゃがみ中キックで攻めよう。



ガイルの起き上がりを鶴脚落で攻めると、サマーソルトキックのえじきに

飛び込みからの攻撃





ソニックブームを読み、ジャンプ中か強キック



ジャンプの下をくぐられないようにしよう

チクチクと攻める







しゃがみ中キックで闘う。ソニックブームは垂直ジャンプキックでよけよう

対COM戦

むやみに飛び込まず相手の出方をうかがえ

相手はためずに必殺技を使ってくるので、こちらから攻め込むことができない。ソニックブームを気功拳で消しつつ、飛び込んでくるのを待って迎撃していこう。ガイルを転ばせたら、起き上がりに相手の頭上を弱キックで飛び越える。すると、逆方向にサマーソルトキックを出すので、着地時に投げてしまおう。



ガイルの飛び込みを立ち強パンチ、しゃがみ強キックなどで返していく

追いつめた場合







画面端で立ち弱パンチを連打。サマーソルトキックを空振りしたら投げる

めくり投げを狙う







頭上をジャンプ弱キックで飛び越え、サマーソルトキックを誘って投げる



VS DHALSIM

春麗 対 ダルシム

飛び込んで間合いを詰め、しゃがみ中キックで攻めたてる。ジャンプ弱キックで飛び込めば、ダルシムのバックジャンプ強パンチを、ジャンプ中キックで飛び込めば、スライディングをつぶせる。画面端でラッシュ攻撃を受けたら、垂直ジャンプ弱キックやバックジャンプ弱キックなどを駆使して脱出を図ろう。



◯起き上がりを鶴脚落からの百裂キックで攻めて、体力を減らしてやろう

間合いを詰めて闘う



◯バックジャンプ強パンチにはジャンプ弱キックだ



◯スライディングをジャンプ中キックで返す

相手のラッシュ攻撃から逃げる



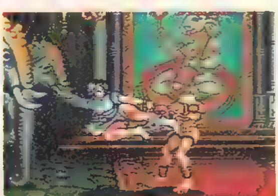
◯相手のしゃがみ弱パンチには、しゃがみ中キック



◯バックジャンプ弱キックなども使おう

対COM戦　遠い間合いから飛び込んで攻めよう

ダルシムはジャンプ弱キックを返せないことが多いので、これで攻める。また、ダルシムに向かってジャンプすると、なにかのリアクションでスキだらけの場合が多い。そこを狙って投げてやろう。ヨガテレポートを使ってきたら、とりあえず垂直ジャンプをする。出現位置によって垂直ジャンプ強キックや投げを狙おう。



◯COMのダルシムには、ジャンプ弱キックでの攻撃が有効だ

飛び込んで投げろ



◯ダルシムに向かってジャンプ、スキを狙って投げる。空中投げを使ってもいい

ヨガテレポートを狙う



◯出現時に、垂直ジャンプ強キックを当てる



◯間合いによっては投げを狙ってもいい



VS BISON

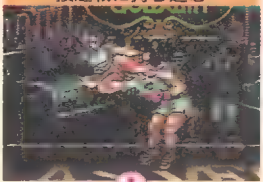
春麗 対 バイソン

相手が必殺技をためていないときにジャンプ中、強キックで飛び込み、しゃがみ中キックをメインに攻める。しかし、相手はダッシュアッパーやダッシュストレートを使うチャンスを狙っているので、技の空振りでスキを作らないこと。また、バイソンのジャンプ攻撃は強力なので、無理をせず防御しよう。



○相手は技の空振りを狙ってくる、スキを作らないようにすること

接近戦に持ち込む





○相手が必殺技をためていないときに飛び込むこと



○バイソンの飛び込みは素直に防御しよう

気功拳は防御のあと







○しゃがみ中キックで攻撃。気功拳は相手の必殺技を防御したあとに撃つ

対COM戦

しゃがみキックと気功拳で攻める

足先が当たるようにジャンプキックで飛び込み、しゃがみ中キックで攻撃する。しゃがみ中キックからの気功拳は、バッファローヘッドバッドで反撃されるので危険だ。気功拳は遠くから撃っていれば、バイソンのほうで勝手に当たってくれる。近いとダッシュストレートと相打ちになるので、間合いに気を配ること。



○必殺技をガンガン使ってくる。ヘタに動くとダメージを受けるぞ

近づいて闘う





○ジャンプキックで飛び込んで、しゃがみ中キック



○近くで気功拳を撃つと、反撃されてしまう

気功拳で押す





○離れて気功拳を撃てば、勝手に当たってくれる



○距離が近いと、相打ちになってしまう



VS BALROG

春麗対バルログ

相手はこちらのリーチの外から攻撃できるうえ、スピードもあるので苦しい闘いになる。ここはジャンプ弱キックで飛び込み、接近戦を挑む。そして、鶴脚落からの百裂キックなどで攻め、相手のツメを折ってしまおう。フライングバルセロナアタックは垂直ジャンプ弱キックか空中投げで対処すること。

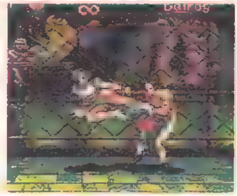


○バルログは長いリーチを武器に攻めてくる。間合いに気を配って闘うこと

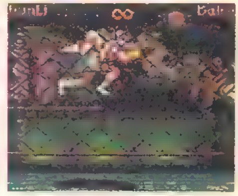
ツメを折れ



○バルログのツメを折って、闘いを有利に進めろ。百裂キックが有効だ



○ジャンプ弱キックで飛び込み、接近戦を挑む



○「ヒョー」ときたら、空中投げで返してもいい



○起き上がりスピニングバードキックで反撃

対COM戦

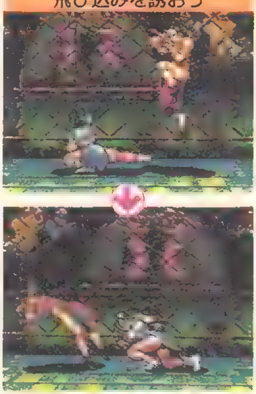
バルログの飛び込み、バックスラッシュを誘う

相手の技を誘う2つの戦法が有効。ひとつは、しゃがみ中キックで相手の飛び込みを誘う戦法。ジャンプの下をくぐって投げるか、スピニングバードキックで返していく。もうひとつは、相手の起き上がりにジャンプ攻撃をして、バックスラッシュを誘う戦法。バックスラッシュのスキを狙って投げてやろう。

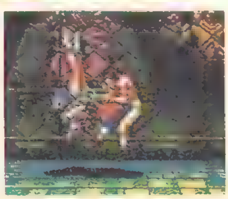


○こちらのジャンプに反応して飛んでくる。ジャンプ弱キックを使え

飛び込みを誘おう



○しゃがみ中キックで飛ばせて、下をくぐって投げる



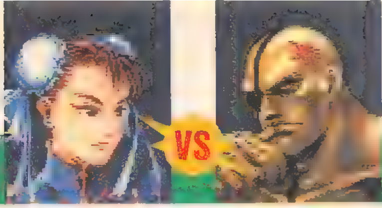
○スピニングバードキックで返してもいい

起き上がりを攻める



○起き上がりに飛び込むと、バックスラッシュを出す。スキを狙って投げること

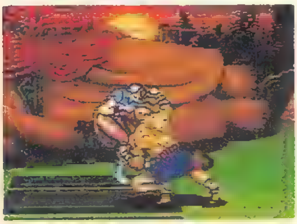
春麗



VS SAGAT

春麗 対 サガット

グランドタイガーショットを読んで、ジャンプキックで飛び込み、しゃがみ中キックでチクチクと攻撃していく。間合いが離れてしまったら気功拳を撃ち、再び近づいてしゃがみ中キックで攻めよう。また、相手が投げを狙ってタイガーニークラッシュを出してきた場合は、逆に投げ返してやること。



○飛び道具で飛ばせてタイガーアッパーカット。サガットの術中にはまるな

投げ負けるな



○タイガーニークラッシュの着地を投げる



○飛び道具を読み、飛び込んで攻撃する



○場合によっては、鷹爪脚を使ってもいい

一度近づいたら離れるな



○しゃがみ中キックで攻めていく。一度近づいたら絶対に離れるな

対COM戦　タイガーアッパーカットを誘い、投げを狙う

タイガーショットのスキを突いて、ジャンプ弱キックで飛び込む。足先が当たるようにすれば、タイガーアッパーカットを防ぐことも可能だ。飛び込みが成功したら、しゃがみ中キックを2、3発当てて気功拳を撃つ。すると、相手は飛び込みからのタイガーアッパーカットを出すので、防御して着地時に投げよう。



○飛び道具のスキを突いて、ジャンプ弱キックで飛び込んでいく

アッパーカットを誘う①



○飛び込みからのタイガーアッパーカットを防御し、着地するところを投げる

アッパーカットを誘う②



○ジャンプ弱キックで飛び越え、タイガーアッパーカットの着地時に投げよう



VS VEGA

春麗 対 ベガ

ベガがためているときに歩いて近づくのは危険なので、ジャンプキックで飛び込んで間合いを詰める。そして、しゃがみ中キックで攻撃していこう。間合いが離れてしゃがみ中キックが当たらなくなれば、相手も反撃を狙ってくるので、いきなりの気功拳や百裂キックで、相手の技の出がかりをつぶすこと。



○遠くからの気功拳は禁物。ヘッドプレスで狙われてしまう

キックで飛び込む



○ベガがためているときはジャンプ弱キックで攻撃

近づいて闘おう



○しゃがみ中キックから気功拳、百裂キックを出す

百裂キックでフェイントをかける



○百裂キックを長めに出す。相手は百裂キックが終わると思い、突っ込んでくる

対COM戦

ベガの技を防御したあとの投げが有効だ

ジャンプ弱キックで飛び込むと、ベガのジャンプに当てることができるので、鶴脚落からの百裂キックにつなぐ。また、ベガの技を誘う戦法も有効だ。しゃがみ中キックでヘッドプレスを誘った場合は、防御して着地時に投げる。立ち中キックでホバーキックを誘った場合も防御して投げる。



○ジャンプ弱キックから鶴脚落、百裂キックとつないでいこう

ヘッドプレスを誘う

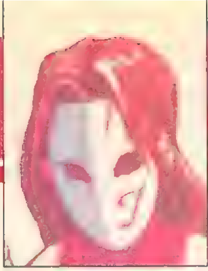


○しゃがみ中キックでヘッドプレスを誘う。防御後、着地するベガを投げる

ホバーキックを誘う



○立ち中キックでホバーキックを誘える。防御したあとに投げてやろう



BALROG バルログ

新必殺技スカイハイクローの追加と、通常技の大幅な変更によって生まれ変わったバルログ。華麗なるその攻撃で、美しき者の強さを見せつけてやろう。

バルログの基本戦法 ―相手の体力をジワジワ減らせ―

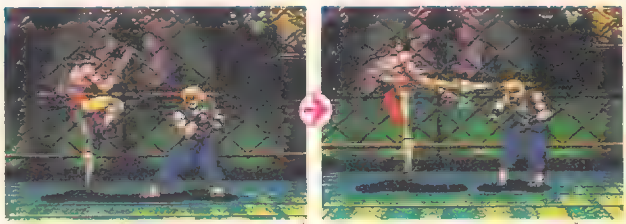
攻撃力はあまり高くないが、リーチのある通常技とすばやさで攻撃回数を稼ぐことができる。相手の攻撃が当たらない間合いから、チクチクと攻めてやろう。

飛び込みに使う技
- ジャンプ強パンチ
- ジャンプ強キック
- ジャンプ中キック

対空に使う技
- しゃがみ強パンチ
- しゃがみ強キック
- 立ち強キック

立ち中キックを使おう

立ち中キックはリーチがあり、スキが少ない。左右に小刻みに動いてキックを出せば、相手の技の出がかりを止められる。地上戦ではこれを有効に使おう。なお、強パンチもリーチは長いが、出したあとのスキが大きい。



○相手が飛び道具を撃とうとしたら、立ち中キックを当ててモーションを止める

飛び道具のスキをつく

フライングバルセロナアタックやイズナドロップは、ただ出しても対空技やジャンプ攻撃で、あっさり迎撃されてしまう。飛び道具を出す瞬間を予測して、相手が硬直しているところを狙えば決まりやすいぞ。



○相手の飛び道具を先読みして、フライングバルセロナアタックで攻撃する

転ばして体力を減らせ

必殺技のローリングクリスタルフラッシュは弱なら2回、中なら3回、そして強は4回攻撃できる。特に最後に伸ばす腕の攻撃力が高い。スライディングになるしゃがみ強キックで相手を転ばせたら、起き上がりを狙ってローリングクリスタルフラッシュを出そう。強攻撃ならば、防御されてもかなりの体力を減らすことができる。



○しゃがみ強キックで転ばせ、起き上がりにローリングクリスタルフラッシュを防御させて、相手の体力を減らそう

バルログの連続技 ―ローリングクリスタルフラッシュを使う―

強のローリングクリスタルフラッシュは、すべてヒットすれば4段攻撃になる。通常技からつなげて多段コンボを目指そう。

簡単な連続技

- ジャンプ強キック➡しゃがみ中キック×2➡しゃがみ中パンチ
- しゃがみ中パンチ➡強ローリングクリスタルフラッシュ➡しゃがみ中キック

飛び込み3段

相手が飛び道具を出したときや、起き上がりに有効な連続技。まず、ジャンプ強パンチだが、バルログのジャンプは速くて距離が短いので、相手との間合いが遠いとジャンプ強パンチが当たらない。できるだけ近い間合いまで近づいて当てるようにする。次にしゃがみ中キックを当てる。最後に、すかさずしゃがみ中パンチを出して3段の完成だ。この連続技は全キャラに対して有効なので、飛び込んだら狙ってみよう。

ジャンプ強パンチ



➡ しゃがみ中キック



➡ しゃがみ中パンチ



◯ジャンプ強パンチは相手の懐に当てるように出す。次にしゃがみ中キックを出し、すかさずしゃがみ中パンチだ

お手軽5段

相手の起き上がり際や、気絶しているときにヒットすれば、簡単な攻撃で5段になる連続技だ。しゃがみ弱パンチを相手に密着して当てて、強のローリングクリスタルフラッシュを出す。防御されると連続技にはならないが、相手の体力は減らせるぞ。

しゃがみ弱パンチ



◯しゃがみ弱パンチは、相手に密着して当てないと連続技にならない

➡ 強ローリングクリスタルフラッシュ



◯強のローリングクリスタルフラッシュを出して、簡単に5段攻撃が完成

起き上がり3段

相手の起き上がりに狙う連続技。相手が起き上がるところへ、早めに立ち中キックを出しておく。これがタイミングよくヒットしたら、しゃがみ中キックを当て、続けてしゃがみ中パンチを出す。この3段攻撃は全キャラに対して有効だ。また、この連続技のバリエーションとして、立ち中キックをしゃがみ中キックで代用するものもある。

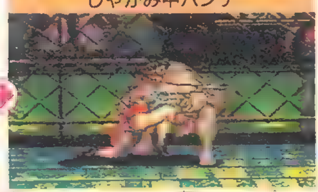
立ち中キック



➡ しゃがみ中キック



➡ しゃがみ中パンチ



◯立ち中キックは、相手の起き上がりを狙ってあらかじめ出しておく。次にしゃがみ中キックからしゃがみ中パンチを当てる



VS T.HAWK

バルログ 対 T.ホーク

相手の通常技はリーチが長く、攻撃判定も強い。地上戦では、こちらもリーチのある立ち強パンチや立ち中キックをメインに使う。メキシカンタイフーンを仕掛けられないためにも、相手の飛び込みは、立ち強キックを出して対処しよう。相手は体が大きいので、スカイハイクローは非常に有効な攻撃になる。



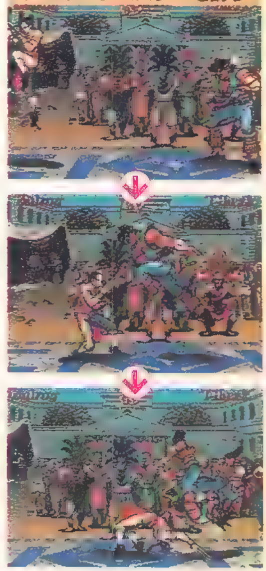
◎地上戦は立ち中キックを多用する。リーチがあるので反撃を受けにくい

コンドルダイブをよける



◎コンドルダイブをショートバックスラッシュでかわして、反撃に転じる

トマホークバスターを誘う



◎壁向かいジャンプ後、相手の目の前に着地して必殺技を誘い、投げる

対COM戦 トマホークバスターを誘って攻撃していく

飛び込むと、トマホークバスターで撃墜される。しゃがみ強キックもバックジャンプからのコンドルダイブのえじきだ。ここはしゃがみ弱キックで相手の飛び込みを誘い、立ち強キックで迎撃するなど、相手の技を誘って攻撃する戦法がベスト。相手の起き上がりは、ローリングクリスタルフラッシュで体力を減らそう。



◎飛び込むと、タイミングバッチリでトマホークバスターを出してくる

トマホークバスターの着地を狙う



◎立ち強パンチでトマホークバスターを誘い、相手の着地際を投げる

飛び込みを誘う



◎しゃがみ弱キックで飛ばせて、立ち強キックで迎撃



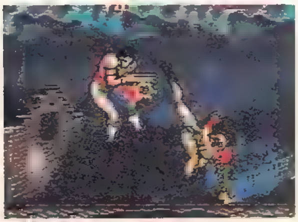
◎間合いが近ければ、しゃがみ強パンチだ



VS CAMMY

バルログ 対 キャミィ

通常技がとにかくうるさいキャラなので、リーチのある立ち強パンチ、立ち中キックで攻める。飛び込みは、キャノンスパイクで迎撃されてしまう。しゃがみ強キックで転ばせたら、起き上がりにローリングクリスタルフラッシュを出して体力を減らす。スパイラルアローは立ち弱キックで返せるぞ。



遠い間合いから飛び込んでも、キャノンスパイクには当たってしまうぞ

スパイラルアロー防御後





スパイラルアローは防御して投げてしまおう

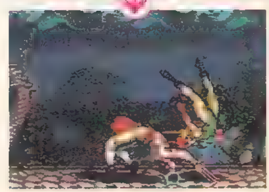


投げにいくのが遅いと、反撃されてしまう

キャノンスパイクを誘う







垂直ジャンプでキャノンスパイクを誘い、空振りしたところを投げる

対COM戦　相手の飛び込みを利用して攻撃する

相手はよく飛んでくるので、ジャンプの下をくぐって投げたり、立ち強キックで迎撃してダメージを与えていこう。相手は体力が少なくなってくると、スパイラルアローを出してくるので、防御して投げる。飛び込みはキャノンスパイクで落とされるので、壁向かいジャンプからの攻撃を出してはいけない。



壁向かいジャンプ攻撃にもキャノンスパイクが待っている

相手のジャンプをくぐって投げる







相手が飛んできたらジャンプの下をくぐり、背後に回り込んで投げる

相手の飛び込みはこの技で迎撃





相手の飛び込みには、立ち強キックを当ててやる



地上戦は立ち中キックで攻めていこう



VS FEI-LONG

バルログ 対 フェイロン

強攻撃を空振りすると、烈火拳での攻撃がくるので、強攻撃をフェイントに使わないこと。相手のしゃがみ強パンチは強力で、こちらの攻撃はほとんど打ち消されてしまう。烈火拳を出してきたら防御して、そのあと投げよう。また、離れた間合いから飛び込み、熾炎脚を空振りさせてから投げる戦法も有効だ。



しゃがみ強キックは防御される。このあと烈火拳の３連発が待っている

熾炎脚を誘う



遠い間合いからジャンプして熾炎脚を誘い…





着地際を投げる。連続技をいれてもいい

転がって相手の体力を減らす



起き上がりにローリングクリスタルフラッシュ





技を出すのが遅れると、反撃を受けるぞ

対COM戦　相手の反応の良さを逆手にとる

出してはいけない技はしゃがみ強キック。これはほとんどの場合防御されて、烈火拳のえじきになってしまう。離れた間合いから、しゃがみ弱パンチ連打や立ち中、強キックで攻撃していこう。



烈火拳がきたら、防御を固めるようにする



こうならないように、対空技で確実に対処する

相手に防御させて転がる



しゃがみ弱パンチからのローリングを連発する





しゃがみ弱パンチを連発していれば勝てる

スカイハイクローを使う



弱のスカイハイクローに勝手に当たってくれるぞ





間合いを離せば、立ち強パンチ攻撃も有効



VS DEE JAY

バルログ 対 ディージェイ

相手の通常技は強力なものがそろっている。特にしゃがみ中、強キックや立ち中キックが強力なので、こちらのしゃがみ攻撃を防御されると連続技を決められ、大ダメージを負ってしまう。しかし、強力な対空技を持っていないので、エアスラッシャーを先読みしての飛び込みや、壁向かいジャンプ攻撃で攻めよう。



相手のジャンプ攻撃は、すぐさま立ち強キックで落としてしまおう

硬直時間をバルセロナで狙う



エアスラッシャーを撃ったら、フライングバルセロナアタックで攻撃だ

強キックで飛び込む



エアスラッシャーを予測して強キックで飛び込み、連続技を決める

対COM戦 スピードをいかして技を叩き込め

立ち中キックや立ち強パンチなどで相手を画面端に追い詰めると、しゃがみ強キックがよく当たる。これで転ばせたら、ローリングクリスタルフラッシュを出して体力を減らそう。ただし、すぐに出さないと、マシンガンアッパーで返される恐れがある。エアスラッシャーを撃ったら、飛び込んで連続技をいれよう。



立ち中キックを連発して、相手の技を打ち消してやろう

マシンガンアッパーを誘う



相手と近い間合いでジャンプすると必殺技を出すので、うしろから投げる

画面端に追い詰めて攻撃



しゃがみ強キックからローリングで体力を減らそう

エアスラッシャーを撃ったら、飛び込もう



VS RYU

バルログ VS リュウ

相手は波動拳で攻めてくるので、ジャンプ強パンチで飛び込む。地上戦では、立ち中キックを波動拳の出がかりに当てていこう。また竜巻旋風脚は、しゃがみ防御して着地際に投げるか、しゃがみ強キックで落とす。相手のジャンプキックは、立ち強キックか垂直ジャンプ強キックで返すことができる。

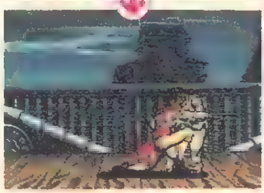


○波動拳の出がかりに、リーチのある立ち中キックを当ててつぶそう

波動拳を飛び越える



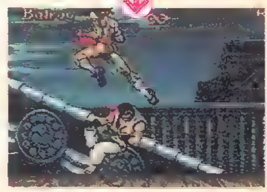




○波動拳を予測して、ジャンプ強パンチからの飛び込み3段を狙おう

竜巻旋風脚を迎撃





○竜巻旋風脚は、垂直ジャンプ強キックでも迎撃可



○しゃがみ強キックを防御されると反撃確実

対COM戦

波動拳のスキを逃さず攻撃を叩き込む

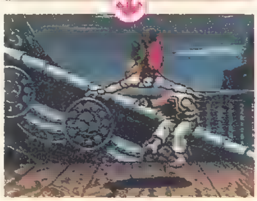
相手は波動拳を連発するので、これを予測すればフライングバルセロナアタックや、イズナドロップをガンガン決めることができる。波動拳を撃たないときに出しても、なぜか相手はしゃがんで待っているので、ヒットするぞ。しゃがみ強キックは、相手のしゃがみ弱キック連打で返されるので使わないこと。



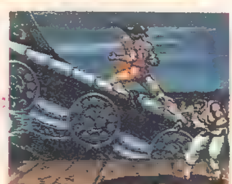
○ジャンプ強キックは相手のジャンプキックに、ほとんど勝てる

波動拳を撃ったら攻撃する





○波動拳を撃ったら、フライングバルセロナアタック



○ジャンプ強キックで飛び込んでもいい

強昇龍拳の空振りに攻撃





○昇龍拳を空振りしたら、連続技をいれるチャンスだ



○しゃがみ強キックは、相手に防がれる



VS KEN

バルログ 対 ケン

波動拳を撃ったあとのスキが、リュウより大きいので飛び込みやすい。相手が波動拳を撃つと思ったら、すかさずフライングバルセロナアタックを出そう。立ち中キックで押してもいいが、相手の昇龍拳に合わせられないようにリズミカルに出そう。これで昇龍拳を誘い、空振りしたら投げか、連続技を決めよう。



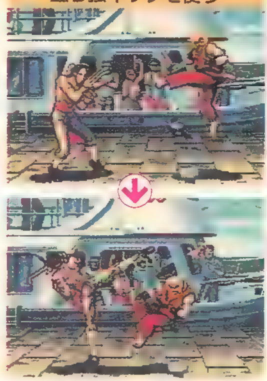
●相手の飛び込みは立ち強キックで迎撃できる。しゃがみ強パンチでもＯＫ

波動拳の硬直時間を狙う



●フライングバルセロナアタックは先読みして出す

立ち強キックを使う



●竜巻旋風脚は、立ち強キックで撃墜しよう



●ジャンプ強パンチからの連続技も狙える



●しゃがみ強キックの空振りは、投げよう

対COM戦

必殺技を出した直後が攻撃のチャンス

相手の行動パターンは決まっているので、それを覚えて対処すればいい。まず、左右のジャンプの繰り返しは、立ち強キックで落とす。竜巻旋風脚のあとは、強昇龍拳を出すので防御して着地際を投げる。波動拳の連発には、先読みしてのフライングバルセロナアタックか、ジャンプ強パンチからの連続技をいれよう。



●相手はフライングバルセロナアタックを、あまり迎撃してこない

強昇龍拳の着地際を投げる



●竜巻旋風脚がきたら、次に強昇龍拳を出す。防御して着地際を投げよう

弱スカイハイクローを使う



●弱のスカイハイクローに、よく当たってくれる



●波動拳を撃ったら、連続技を狙うのもいい

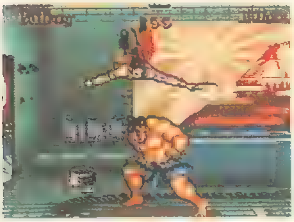
バルログ



VS E.HONDA

バルログ 対 E.本田

リーチやスピードはこちらのほうが勝っているので、離れた間合いから、立ち中キックや立ち強パンチで攻撃しよう。ローリングクリスタルフラッシュは、スーパー頭突きで返されてしまう。逆に相手がスーパー頭突きやスーパー百貫落としを出してきたら、ショートバックスラッシュでかわして投げられる。



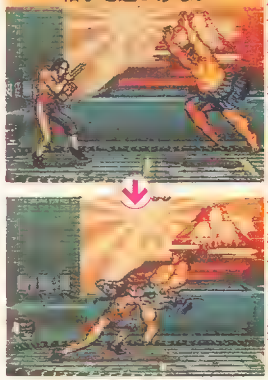
◎フライングバルセロナアタックは、スーパー頭突きであっさり返される

スーパー頭突きを投げる



◎スーパー頭突きをショートバックスラッシュでかわし、投げを決める

相手を近づけない



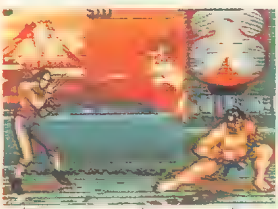
◎相手が飛び込んできたら、立ち強パンチで返す



◎地上戦では立ち中キックを多用しよう

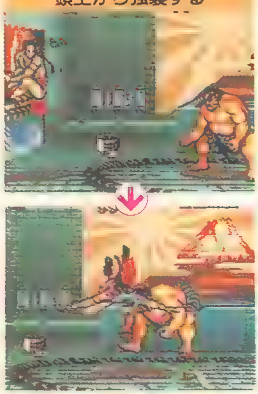
対COM戦　フライングバルセロナアタックで攻撃だ

これは対戦にも言えることだが、ジャンプ攻撃はこちらが断然有利。相手より遅れて飛んでも勝てる。地上戦では、しゃがみ強キックがよく当たるので、そこから起き上がりに連続技を出そう。フライングバルセロナアタックも決まりやすい。また、相手が百裂張り手を出したら、飛び込みからの連続技を決めよう。



◎相手がしゃがみ強キックを出したら、次にスーパー頭突きがくるぞ

頭上から強襲する



◎フライングバルセロナアタックは防御されにくい



◎スーパー百貫落としにはイズナドロップだ

百裂張り手に飛び込む



◎百裂張り手を出したら飛び込み、ジャンプ強キックからの3段攻撃を決める



VS CHUN-LI

バルログ 対 春麗

離れた間合いからジャンプ弱キックで飛び込まれると非常につらい。間合いをあまり離さないで闘おう。相手が気功拳や百裂キックを出したら、チャンス到来。ジャンプ強パンチで飛び込み、3段攻撃を狙おう。ローリングクリスタルフラッシュは非常に有効なので、防御されても連発して出そう。



フライングバルセロナアタックは、空中戦に強い春麗には通用しない

接近戦での攻撃法





しゃがみ弱パンチを当てて、必殺技につなげる



しゃがみ強キックで転ばせるのもいい

気功拳を撃ったら飛び込む







ジャンプ強パンチからしゃがみ中キックを当て、立ち中パンチを決めよう

対COM戦

気功拳を出したら飛び込んで連続技だ

相手はピョンピョン飛んでくるので、ジャンプの下をくぐって投げる戦法が有効。また、画面の端に行くと気功拳を連発するので、先読みして飛び込んだり、フライングバルセロナアタックを出そう。



しゃがみ強キックは防御後、反撃される



画面端から、よく気功拳を撃ってくる

ジャンプの着地際を投げる





相手がジャンプしたら、その下をくぐって投げる



これがきたら、しゃがみ弱パンチで対処

気功拳のスキを狙う





気功拳にはフライングバルセロナアタックだ



飛び込みからの連続技を狙ってもOKだ

バルログ



VS BLANKA

バルログ 対 ブランカ

離れた間合いから立ち中キックを当てていこう。ブランカのローリングアタックは、防御してから立ち強パンチを出すと当てることができる。相手のジャンプが速いため、空中戦は思うように闘えない。また、しゃがみ強キックを防御されると、ローリングアタックのえじきになるので、出してはいけない。



しゃがみ強キックを防御されると、このあとローリングアタックがくる

ローリングアタックを防御



相手がローリングアタックを出したら防御して、立ち強パンチで反撃する

相手の起き上がりに攻撃



ジャンプ強キックをめくりで当て、しゃがみ中キックからしゃがみ中パンチ

対COM戦

相手のトリッキーな動きを読んで攻める

しゃがみ弱パンチを連発しているだけで、なぜか相手が勝手に当たりにきてくれ、これだけで勝てる。また、相手は2回続けてバーチカルローリングを出すので、2回目を立ち強パンチで攻撃しよう。相手がエレクトリックサンダーを出したら、攻撃のチャンスだ。しゃがみ強キックで転ばせて、連続技を狙おう。



しゃがみ弱パンチを出していると、勝手に当たりにきてくれるぞ

バーチカルローリングを撃墜



バーチカルローリングは2回連続で出す。2回目に立ち強パンチを当てよう

エレクトリックサンダーに攻撃



しゃがみ強キックで転ばせて、強ローリングクリスタルフラッシュを出す



VS ZANGIEF

バルログ 対 ザンギエフ

相手は近づくと、スクリューパイルドライバーを狙ってくるので、どうしてもその状況は避けたい。相手のしゃがみ強キックが届かない間合いから、立ち強パンチを出しているだけで、かなり有利に闘える。もちろん立ち中キックもOK。ダブルラリアットには、しゃがみ強キックが非常に有効だ。



○バックスラッシュで間合いを離すのもいい



○防御されても、ひたすら立ち強パンチだ

飛び込みを迎撃

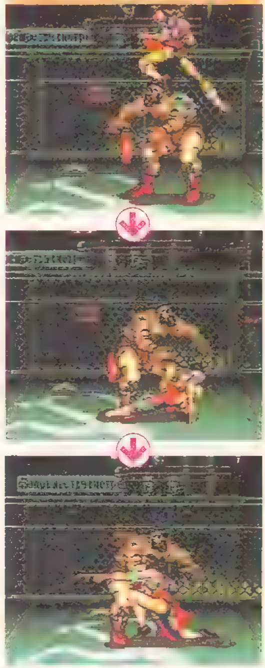


○相手の飛び込みには、垂直ジャンプ強キック



○スピーディなスカイハイクローでの攻撃は、動きの遅い相手には効果的

相手の起き上がりを狙う



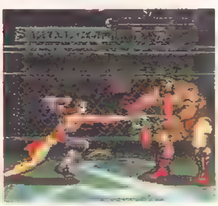
○ジャンプ強キックはめくりでいれ、しゃがみ中キックからしゃがみ中パンチにつなぐ

バルログ

対COM戦

相手に攻撃されない間合いから攻めろ

対戦と同様に、立ち強パンチが有効だ。これを相手が歩いて近寄ってきたところに、タイミングよく当てていれば勝てる。フライングバルセロナアタックや、スカイハイクローはジャンプパンチで返されてしまう。また相手は、起き上がり際にスキがあるので飛び込みの攻撃も狙おう。



○立ち強パンチが、おもしろいほどよく当たる

相手を転ばせてローリングクリスタルフラッシュ



○相手のしゃがみ強キックの空振りに、しゃがみ強キックから必殺技を出す

飛び込んで連続技を決める



○ジャンプ強キックからしゃがみ中パンチを当て、必殺技につなげよう



VS GUILE

バルログ 対 ガイル

こちらの飛び込みはサマーソルトキックのえじきになる。フライングバルセロナアタックなども危険。相手はソニックブームを撃って、しゃがみ中キックを狙ってくる。その場合はしゃがみ中キックを空振りしたところに、しゃがみ強キックを当てて転ばせ、ローリングクリスタルフラッシュで体力を減らそう。



○相手のスキをついて飛び込まないと、サマーソルトキックが待っている

相手の足払いのスキをつく



○しゃがみ中キックを空振りさせて、しゃがみ強キックから必殺技につなぐ

飛び込みを迎撃する



○相手のジャンプ攻撃は、立ち強キックで迎撃する



○飛び込みはジャンプ中キックで行う

対COM戦 サマーソルトキックは気にせず飛び込め

しゃがみ強キックを出すと、相手のしゃがみ強キックで返されてしまうので出さないこと。相手はローリングクリスタルフラッシュを出すと防御するので、連発して体力を減らしてやろう。また、フライングバルセロナアタックを出すと、立ち強パンチを空振りして当たってくれるので、ドンドン狙っていこう。



○しゃがみ強キックは防御され、相手のしゃがみ強キックで反撃される

相手に防御させ続ける



○ローリングクリスタルフラッシュの連発で、防御の上から体力を減らせ

相手の頭上を狙う



○フライングバルセロナアタックを出すと相手は技を空振りする。そこに攻撃だ



VS DHALSIM

バルログ 対 ダルシム

すばやさで勝るバルログが有利だが、相手の伸びる手足に邪魔され、思うように近づけない。相手がヨガファイヤーを出すのを読んで飛び込み、相手に近づいたら連続技やローリングクリスタルフラッシュで、相手の体力を一気に減らそう。また、相手がジャンプしたらスカイハイクローを出すのも有効な攻撃だ。



◆相手の立ち強パンチは、しゃがみ中キックで返すことができるぞ

ヨガファイヤーを飛び越える



◆ヨガファイヤーを撃ったスキに、ジャンプ強キックからの連続技をいれよう

ジャンプ中に攻撃



◆相手のバックジャンプ中にスカイハイクローを出すと決まりやすい

対COM戦

すばやい動きで近づいて攻撃を叩き込め

接近戦になると、相手はスライディングを出すので、防御して投げる。ローリングクリスタルフラッシュは返されにくいので、ガンガン使おう。また、フライングバルセロナアタックを出すと、相手はなぜかスライディングを出すのでヒットする。ヨガテレポートは出現地点を予測して、連続技を狙っていこう。



◆ローリングクリスタルフラッシュは、相手に防御されても連発しよう

スライディングを防御



◆相手のスライディングを防御したら投げを決めよう



◆投げの代わりに必殺技を出してもいい

頭上から華麗に攻撃



◆壁向かいジャンプ後に相手はスライディングするので、攻撃を決めよう

バルログ



VS BISON

バルログ 対 バイソン

相手のダッシュ攻撃を、いかにうまく返すかがポイントになる。ダッシュ攻撃はしゃがみ強キックをあわせれば返せる。そのあと連続攻撃につなげてダメージを与えよう。相手にラッシュをかけられたら、防御を固めて反撃のチャンスを待とう。



ダッシュストレートにはしゃがみ強キック



ダッシュアッパーは、しゃがむと当たらない

起き上がりを狙う



しゃかみ中パンチから強ローリングクリスタルフラッシュ、しゃがみ中パンチた

バッファローヘッドバッドを迎撃



バッファローヘッドバッドには垂直ジャンプ中キック



相手に攻め込まれたら、防御を固めよう

対COM戦

立ち強パンチで攻めて相手を近づけるな

立ち強パンチをリズミカルに出していれば、勝手に当たってくれる。また、起き上がり際の足元に大きなスキがあるので、しゃがみ強キックで転ばせて、連続技やローリングクリスタルフラッシュでダメージを与える。フライングバルセロナアタックも有効だ。



相手が近づいてきたところに、立ち強パンチをぶち込もう

足元のスキを狙え

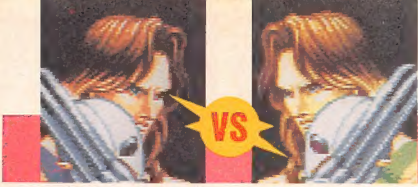


無防備な足元にしゃかみ強キックを当て、ローリングクリスタルフラッシュ

フライングバルセロナアタックで攻撃

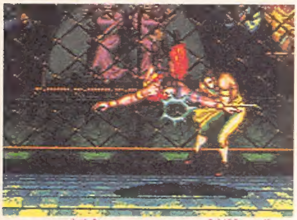


フライングバルセロナアタックは、相手の背後に回り込むように当てる



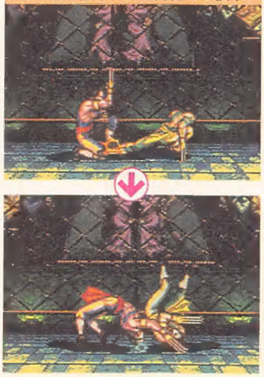
VS BALROG
バルログ 対 バルログ

先に相手のツメを折ることが重要。立ち中キックでけん制しながら、時折立ち強パンチで攻撃する。相手のしゃがみ強キックは防御して、投げや連続技につなげよう。相手の壁向かいジャンプ攻撃は、早めに垂直ジャンプをして強パンチで返す。飛び込むときは、めくりジャンプ強キックから連続技で攻めよう。

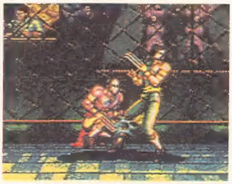


↑たまに壁向かいジャンプ攻撃を出して奇襲するのも悪くない戦法だ

しゃがみ強キックを防御して投げ

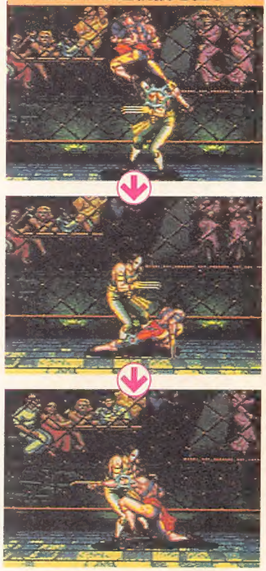


↑しゃがみ強キックを防御したらすかさず投げよう



↑ローリングクリスタルフラッシュでもいい

めくって連続技を狙う



↑ジャンプ強キックでめくったあと、しゃがみ中キックからしゃがみ中パンチ

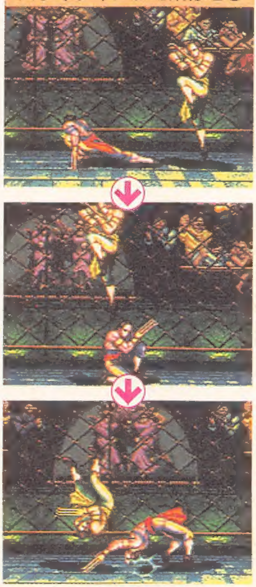
対COM戦
バックスラッシュに連続技をたたき込め

相手はピョンピョン飛んでくるので、立ち強キックで迎撃したり、ジャンプの下をくぐって投げたりしよう。相手はジャンプキックを出すとバックスラッシュでよけるので、着地際に連続技をいれる。ローリングクリスタルフラッシュは、相手のツメを折るのにも有効な攻撃なので、相手の起き上がり際などを狙おう。



↑相手の飛び込みは、立ち強キックで迎撃。しゃがみ強パンチでもいい

スライディングで飛ばせる



↑しゃがみ強キックで相手が飛んだら、背後に回り込んで投げを決める

バックスラッシュを誘う



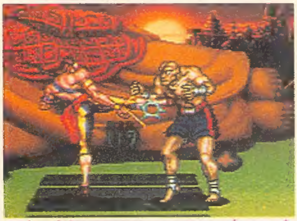
↑ジャンプキックを相手がバックスラッシュでよけたら、着地際に連続技を狙う



VS SAGAT

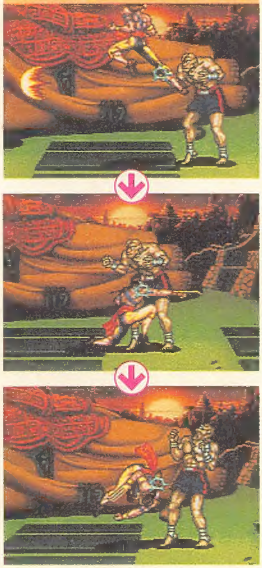
バルログ 対 サガット

こちらの必殺技は、相手のタイガーアッパーカットで返されてしまう。相手の技の空振りや、スキをついて攻撃していく。地上戦では立ち中キックをメインにして、飛び道具の出がかりをつぶしていこう。相手はグランドタイガーショットを中心に攻めてくるので、予測して飛び越え、連続技を決めよう。



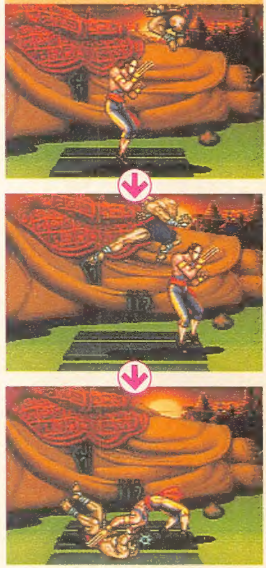
◎立ち中キックがギリギリで当たる間合いから、ペシペシ攻撃してやろう

タイガーショットのスキをつけ



◎タイガーショットを予測してジャンプ強キックで飛び込み、連続技につなぐ

ジャンプさせて投げを狙う

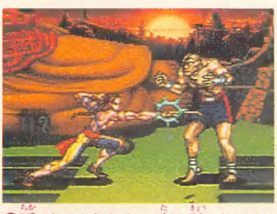


◎相手がジャンプキックで飛び込んできたら、ジャンプの下をくぐって投げる

対COM戦

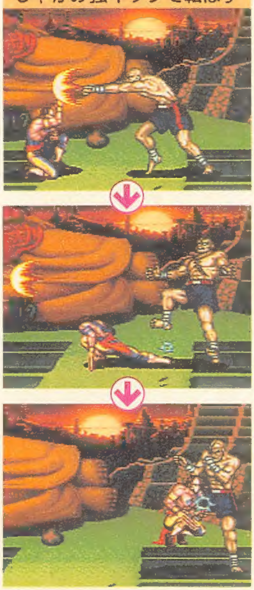
タイガーアッパーカットを撃たせて投げる

地上戦は立ち強パンチで攻めよう。相手がタイガーショットを撃ったときは、しゃがみ強キックで転ばせて、ローリングクリスタルフラッシュで攻撃しよう。また、相手の起き上がり際にジャンプして相手を飛び越えると、タイガーアッパーカットを空振りするので、着地際を投げる。これを繰り返せば楽勝だ。



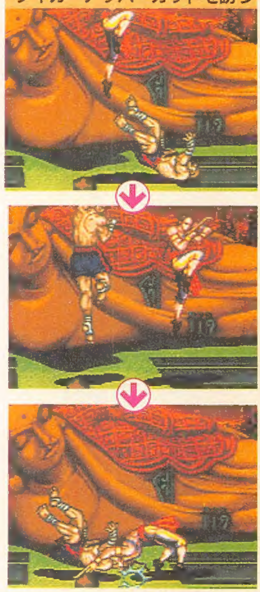
◎近づいてきたら、立ち強パンチで攻撃してダメージを与えよう

しゃがみ強キックで転ばす



◎タイガーショットを撃ったら、しゃがみ強キックで転ばせて連続技をいれる

タイガーアッパーカットを誘う



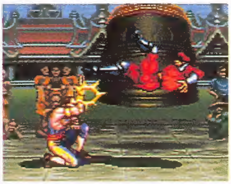
◎転んでいる相手を飛び越えて、タイガーアッパーカットの空振りを投げる



VS VEGA

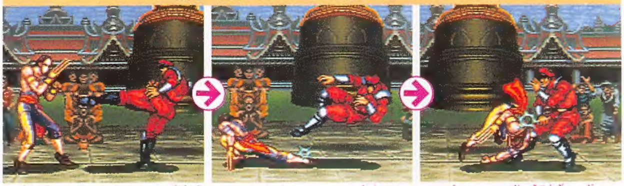
バルログ 対 ベガ

相手は立ち中、強キックで攻めてくるので、こちらも立ち中キック、しゃがみ強キックで応戦する。相手は起き上がり際に攻撃されると、有効な返し技がないので、飛び込んで連続技を狙おう。また、サイコクラッシャーアタックは立ち弱パンチで、ダブルニープレスは立ち中キックで対処しよう。



ダブルニープレスを防御したら反撃しよう

相手のキックにしゃがみ強キック



相手が立ちキックを空振りしたら、しゃがみ強キックを当てて、必殺技を出す

起き上がりは連続技を狙う



しゃがみ弱パンチから中ローリングクリスタルフラッシュ、しゃがみ中パンチ

対COM戦

相手のスキが大きい技を逃さず反撃しよう

最初に立ちキックで攻撃してくるので、防御を固めよう。しかし、防御ばかりしていると、突然投げにきたりするので、そのときは立ち強パンチで追い払う。戦法としては相手の攻撃を防御してから、投げや連続技を決めるのがいい。



近づいてきたら、立ち強パンチで追い払え



相手の立ちキックには反撃しないほうがいい。防御を固めよう

ヘッドプレスを防御して投げる



ヘッドプレスを確実に防御すれば、相手の着地際を投げることができる

ホバーキックを防御して反撃する



ホバーキックは出したあとのスキが大きいので、連続技をいれるチャンスだ

フライングバルセロナアタックを連発



壁向かい攻撃を相手にヒットさせて、起き上がりに再び壁向かい攻撃を出す

バルログ

平成６年７月15日発行（隔週金曜日発行）第10巻第13号（通巻203号）



SUPER STREET FIGHTER II
The New Challengers

スーパーストリートファイターII
ザ　ニューチャレンジャーズ

（こう りゃく）
攻略ガイドブック②

ファミリーコンピュータ Magazine
（がつ　にちごうとくべつふろく）
7月15日号特別付録